

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(令和3年11月分【埋立中調査①】)

【廃棄物処分場周辺 水質】

【廃棄物搬入施設周辺 大気質・騒音・振動・交通量】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 11
3. 調査結果の概要	I - 12

II 事後調査結果

1. 水質（廃棄物処分場周辺）	II - 1
2. 大気質（廃棄物搬入施設周辺）	II - 8
3. 騒音・振動（廃棄物搬入施設周辺）	II - 17
4. 交通量（廃棄物搬入施設周辺）	II - 25

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく令和3年11月の事後調査の概要は表-1に、調査地点の位置は図-1に示すとおりである。

表-1(1) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立てに係る調査 大気質)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	11月1日～30日	通年連続

表-1(2) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質(一般項目))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	11月17日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質量(SS) クロロフィルa			

表－ 1 (3) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質 (放流水、内水及び護岸外周 (1)))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
濁度 水温 水素イオン濃度 (pH) 化学的酸素要求量 (COD) 溶存酸素量 (DO)	放流水 1 点	11 月 1 日 ~ 30 日	連続測定
浮遊物質 (SS) 不揮発性浮遊物質 (FSS)	放流水 1 点 内水 1 点	11 月 2 日、9 日、 16 日、24 日、30 日	1 回 / 週
水素イオン濃度 (pH) 化学的酸素要求量 (COD) 全窒素 (T - N)	(処理原水)	11 月 9 日	1 回 / 月
全磷 (T - P) n - ヘキサン抽出物質 大腸菌群数		11 月 9 日	4 回 / 年 (5 月、8 月、11 月、2 月)
透明度 水温 塩分 浮遊物質 (SS) 不揮発性浮遊物質 (FSS) 水素イオン濃度 (pH) 化学的酸素要求量 (COD) 溶存酸素量 (DO) 全窒素 (T - N) 全磷 (T - P) n - ヘキサン抽出物質 大腸菌群数	護岸外周 3 点 × 2 層 (護岸から 30 m) 【 19, 20, 21 】 上層: 海面下 1 m 下層: 海底面上 2 m n - ヘキサン抽出物質は上層のみ調査 大腸菌群数は上層のみ調査	11 月 17 日	4 回 / 年 (5 月、8 月、11 月、2 月)

表一(4) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質(放流水、内水及び護岸外周(2)))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
<p>●健康項目等</p> <p>カドミウム</p> <p>全シアン</p> <p>鉛</p> <p>六価クロム</p> <p>砒素</p> <p>総水銀</p> <p>アルキル水銀</p> <p>PCB</p> <p>ジクロロメタン</p> <p>四塩化炭素</p> <p>1,2-ジクロロエタン</p> <p>1,1-ジクロロエチレン</p> <p>シス-1,2-ジクロロエチレン</p> <p>1,1,1-トリクロロエタン</p> <p>1,1,2-トリクロロエタン</p> <p>トリクロロエチレン</p> <p>テトラクロロエチレン</p> <p>1,3-ジクロロプロペン</p> <p>チウラム</p> <p>シマジン</p> <p>チオベンカルブ</p> <p>ベンゼン</p> <p>セレン</p> <p>フェノール類</p> <p>銅</p> <p>亜鉛</p> <p>溶解性鉄</p> <p>溶解性マンガン</p> <p>全クロム</p> <p>陰イオン界面活性剤</p> <p>有機燐</p> <p>ほう素</p> <p>ふっ素</p> <p>アンモニア等(アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物)</p> <p>1,4-ジオキサン</p> <p>クロロエチレン</p> <p>1,2-ジクロロエチレン</p>	<p>放流水 1点</p> <p>内水 1点</p> <p>(処理原水)</p> <p>護岸外周 3点×2層</p> <p>(護岸から30m)</p> <p>【19, 20, 21】</p> <p>上層:海面下1m</p> <p>下層:海底面上2m</p> <p>クロロエチレン、1,2-ジクロロエチレンは護岸外周のみ調査</p>	<p>放流水</p> <p>11月9日</p> <p>内水</p> <p>11月9日</p> <p>護岸外周</p> <p>11月17日</p>	<p>放流水、内水</p> <p>4回/年</p> <p>(5月、8月、11月、2月)</p> <p>護岸外周</p> <p>4回/年</p> <p>(5月、8月、11月、2月)</p>
<p>ダイオキシン類</p>	<p>ダイオキシン類は上層のみ調査</p>	<p>放流水</p> <p>11月9日</p> <p>内水</p> <p>—</p> <p>護岸外周</p> <p>—</p>	<p>放流水 4回/年</p> <p>(5月、8月、11月、2月)</p> <p>内水 2回/年</p> <p>(8月、2月)</p> <p>護岸外周 1回/年</p> <p>(8月)</p>

表－1(5) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質(処分場周辺)）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS) 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P) クロロフィルa n-ヘキサン抽出物質 大腸菌群数	6点(護岸から500m)×2層 【13, 14, 15, 16, 17, 18】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m n-ヘキサン抽出物質は上層のみ調査 大腸菌群数は上層のみ調査	11月17日	4回/年 (5月、8月、11月、2月)
カドミウム 全シアン 鉛 六価クロム 砒素 総水銀 アルキル水銀 PCB ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 フェノール類 銅 亜鉛 溶解性鉄 溶解性マンガン 全クロム 陰イオン界面活性剤 有機磷 1,4-ジオキサン		—	2回/年 (8月、2月)

表－１（６）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質（一般項目））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(COD) 硫化物 全窒素(T-N) 全磷(T-P) 酸化還元電位	4点(表層土) 【2, 3, 4, 5】	—	2回／年 (8月、2月)

表－１（７）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質（処分場周辺））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●一般項目 粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(COD) 硫化物 全窒素(T-N) 全磷(T-P) 酸化還元電位	1点(表層土) 【15】	—	2回／年 (8月、2月)
●有害項目＜含有量試験＞ アルキル水銀 総水銀 カドミウム 鉛 有機燐 六価クロム 砒素 シアン PCB 銅 亜鉛 ふっ化物 トリクロロエチレン テトラクロロエチレン ベリリウム クロム ニッケル バナジウム 有機塩素化合物 ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン ダイオキシン類 1,4-ジオキサン			

表－1(8) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 騒音・低周波空気振動）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
騒音レベル 低周波空気振動音圧レベル	1点(大阪南港野鳥園)	—	2回／年 (4月、10月)

表－1(9) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 悪臭）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
臭気強度 臭気指数 特定悪臭物質濃度	1点(大阪南港野鳥園)	—	2回／年 (8月、9月)

表－1(10) 事後調査の概要（廃棄物搬入施設に係る調査 大気質、騒音、振動、交通量、悪臭）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
大気質 二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	搬入ルート沿道 大阪基地 : 2点 【No.2、3】 堺基地 : 2点 【No.1、2】 泉大津基地 : 2点 【No.A、B】	11月4日～10日 11月15日～21日 11月23日～29日	1週間×4回／年 (5月、8月、11月、2月)
騒音 道路交通騒音レベル	搬入ルート沿道 大阪基地 : 2点 【No.2、3】 堺基地 : 2点 【No.1、2】 泉大津基地 : 2点 【No.A、B】	11月4日 11月15日 11月24日	2回／年 (操業時間帯に実施) (5月、11月)
振動 道路交通振動レベル	搬入ルート沿道 大阪基地 : 2点 【No.2、3】 堺基地 : 2点 【No.1、2】 泉大津基地 : 2点 【No.A、B】	11月4日 11月15日 11月24日	2回／年 (操業時間帯に実施) (5月、11月)
交通量 廃棄物輸送車 一般車	搬入ルート沿道 大阪基地 : 3点 【No.1、2、4】 堺基地 : 4点 【No.1、2、3、4】 泉大津基地 : 3点 【No.A、B、C】	11月4日 11月15日 11月24日	4回／年 (操業時間帯に実施) (5月、8月、11月、2月)
悪臭 臭気強度 臭気指数	敷地境界 大阪基地 : 2点(風上、風下) 【No.5、6】 堺基地 : 2点(風上、風下) 【No.5、6】 泉大津基地 : 2点(風上、風下) 【No.D1、D2】	—	2回／年 (6月、8月)

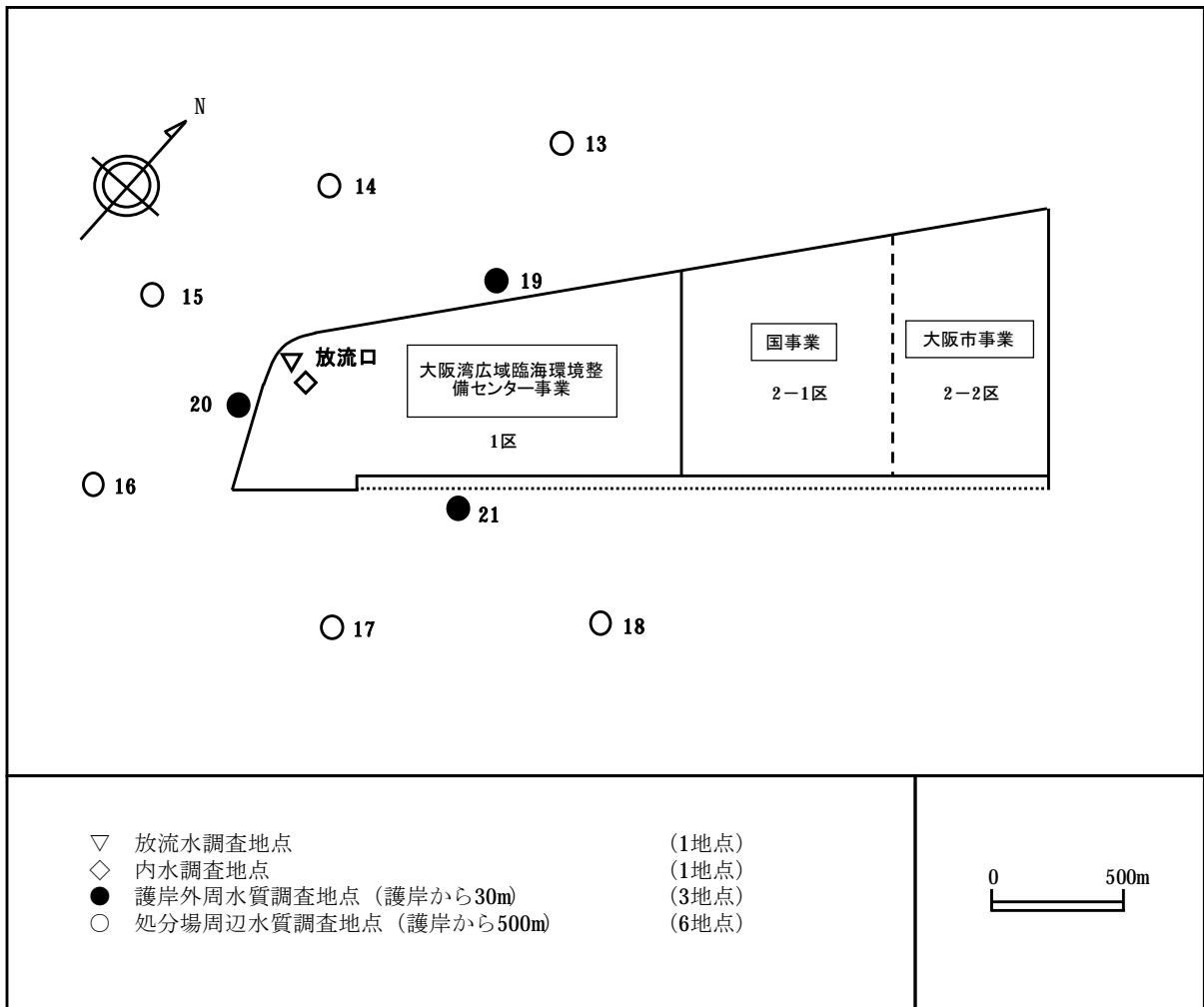


図-1(1) 廃棄物処分場周辺における水質の調査地点

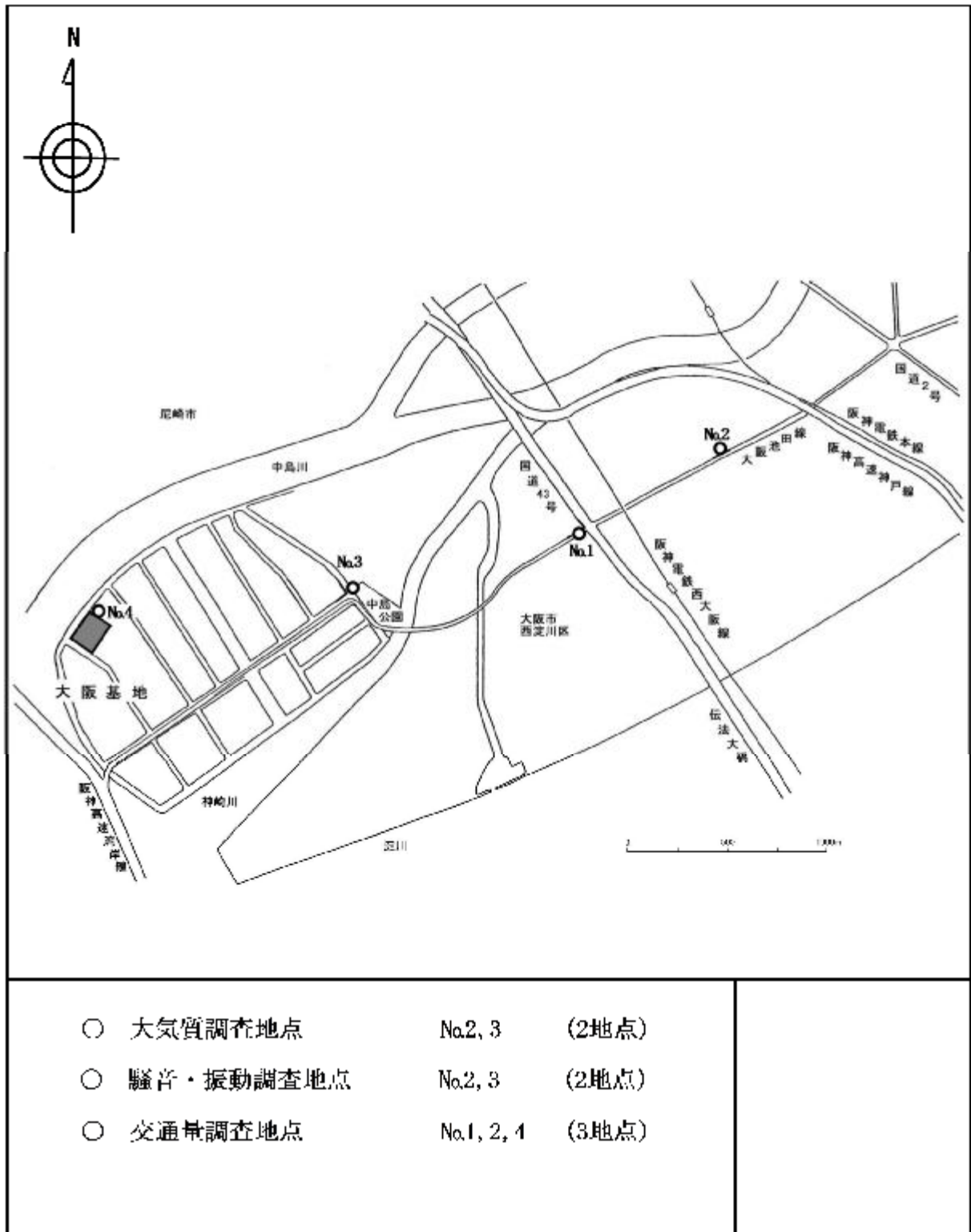


図-1(2) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(大阪基地)

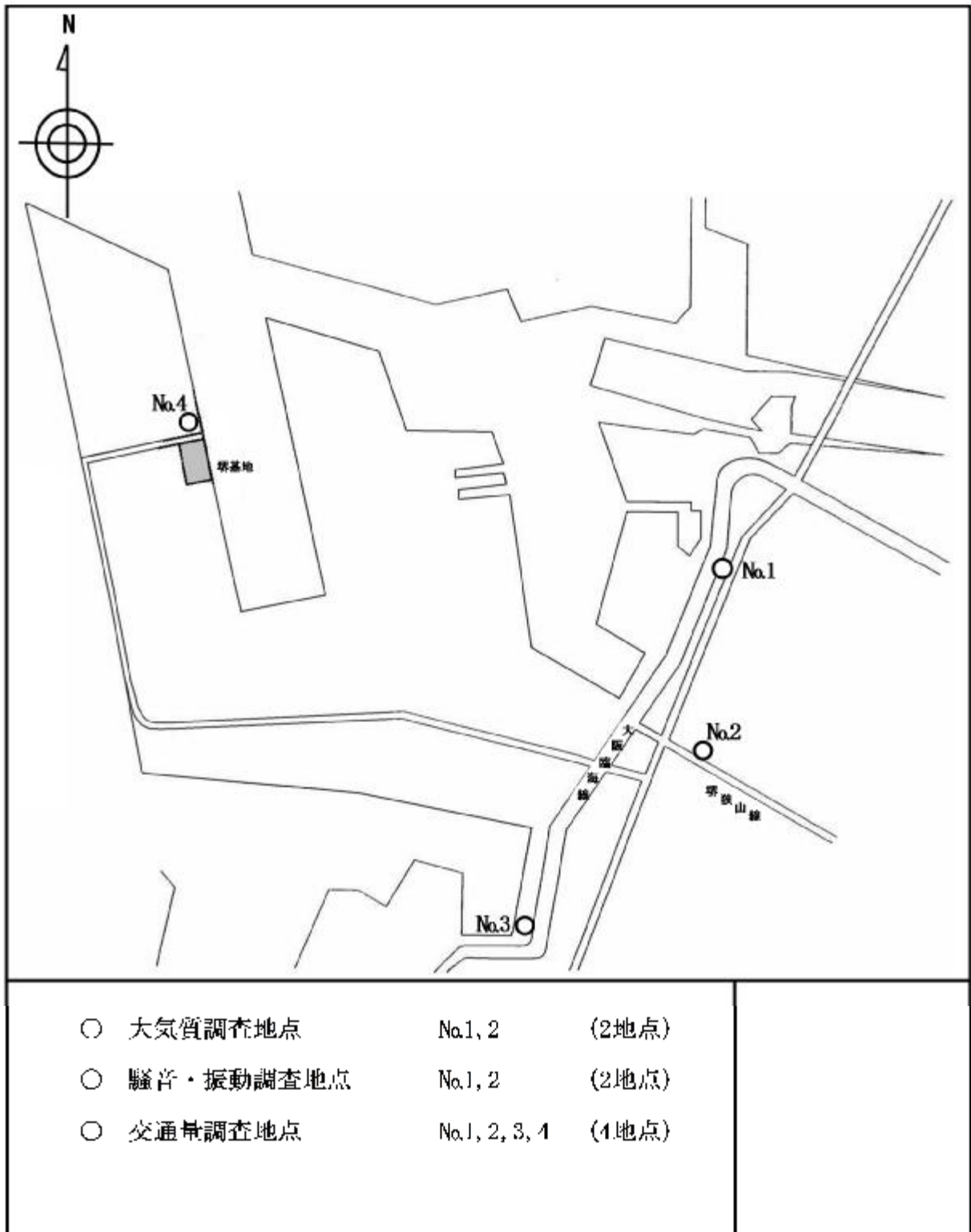


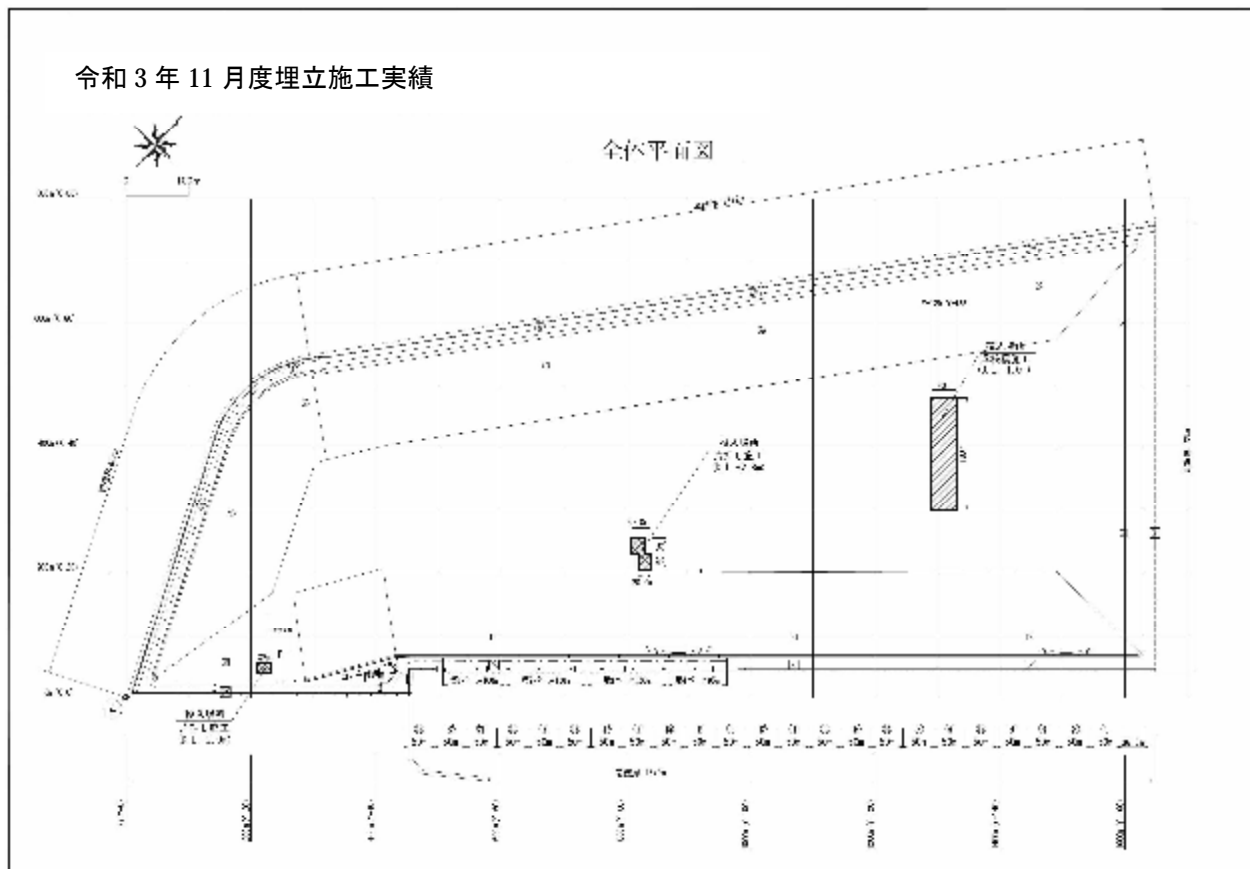
図-1(3) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(堺基地)



図-1(4) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(泉大津基地)

2. 工事の実施状況

令和3年11月の工事の実施状況は、図-2に示すとおりである。



埋立量(m ³)	進捗率(%)
6,267,542	44.8%

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (大阪沖処分場平面図)

3. 調査結果の概要

廃棄物処分場の埋立に係る調査

(1) 大気質

令和3年11月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査】に記載

(2) 水質

①一般項目

令和3年11月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査】に記載

②-1 放流水、内水及び護岸外周 [水質様式第6～10、12号]

1) 放流水 (連続測定)

濁度は、2.1～5.0度(カリン) (平均値2.8度(カリン)) の範囲であった。

水温は、15.5～22.4℃ (平均値19.4℃) の範囲であった。

pHは、6.7～7.2の範囲であり、測定期間を通じて放流水の基準値及び管理目標値(5.0以上9.0以下)の範囲内であった。

CODは、25.1～29.3mg/L (平均値26.9mg/L) の範囲であり、測定期間を通じて放流水の基準値(90mg/L)及び管理目標値(40mg/L)を下回っていた。

DOは、5.7～7.0mg/L (平均値6.1mg/L) の範囲であった。

2) 放流水、内水

・放流水

SSは、報告下限値未満(<1mg/L)～1mg/Lであり、全測定を通じて放流水の基準値(60mg/L)及び管理目標値(50mg/L)を下回っていた。

FSSは、いずれも報告下限値未満(<1mg/L)であった。

pHは、7.2であり、放流水の基準値及び管理目標値(5.0以上9.0以下)の範囲内であった。

CODは、25mg/Lであり、放流水の基準値(90mg/L)及び管理目標値(40mg/L)を下回っていた。

T-Nは、22mg/Lであり、放流水の基準値(120mg/L、日間平均60mg/L)及び管理目標値(30mg/L)を下回っていた。

T-Pは、0.06mg/Lであり、放流水の基準値(16mg/L、日間平均8mg/L)及び管理目標値(4mg/L)を下回っていた。

n-ヘキサン抽出物質は、報告下限値未満(<0.5mg/L)であり、放流水の基準値及び管理目標値(鉱油類含有量5mg/L、動植物油脂類含有量30mg/L)を下回っていた。

大腸菌群数は、0個/cm³であり、放流水の基準値及び管理目標値(日間平均3,000個/cm³以下)を下回っていた。

健康項目等については、事後調査報告書(令和3年11月分【埋立中調査②】)で報告する。

・内水

SS は、4～6mg/L（平均値 5mg/L）の範囲であった。

FSS は、2～3mg/L（平均値 2mg/L）の範囲であった。

pH は 7.8、COD は 27mg/L、T-N は 31mg/L、T-P は 0.08mg/L、n-ヘキサン抽出物質は報告下限値未満 (<0.5mg/L)、大腸菌群数は 0 個/cm³ であった。

健康項目等については、事後調査報告書（令和 3 年 11 月分【埋立中調査②】）で報告する。

3) 護岸外周

ア) 浮遊物質（SS）

浮遊物質（SS）は、上層で 2～3mg/L、下層で 2～4mg/L の範囲であった。

イ) 不揮発性浮遊物質（FSS）

不揮発性浮遊物質（FSS）は、上層で報告下限値未満 (<1mg/L) ～1mg/L、下層で 1～3mg/L の範囲であった。

ウ) 水素イオン濃度（pH）【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度（pH）は、上層、下層ともいずれも 8.1 であり、全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

エ) 化学的酸素要求量（COD）【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量（COD）は、上層で 2.1～3.4mg/L、下層で 1.7～2.6mg/L の範囲であり、上層では一部の調査地点を除いて環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 20 (3.4mg/L)、調査地点 21 (3.1mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点 13～18）における水質調査の結果は、上層で 2.1～8.1mg/L であり、この範囲内にあるため本事業の影響によるものではないと考えられる。

オ) 溶存酸素量（DO）【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量（DO）は、上層ですべて 7.8mg/L、下層で 5.6～6.0mg/L の範囲であり、全ての調査地点において環境基準値を上回っていた。

カ) 全窒素（T-N）【環境基準値：0.6mg/L 以下】

全窒素（T-N）は、上層で 0.63～0.65mg/L、下層で 0.24～0.29mg/L の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 19 (0.64mg/L)、調査地点 20 (0.65mg/L)、調査地点 21 (0.63mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点 13～18）における水質調査の結果は、上層で 0.40～1.4mg/L であり、この範囲内にあるため本事業の影響によるものではないと考えられる。

キ) 全燐 (T-P) 【環境基準値：0.05mg/L 以下】

全燐 (T-P) は、上層で全て 0.062mg/L、下層で 0.037～0.042mg/L の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 19,20,21 (0.062mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域 (調査地点 13～18) における水質調査の結果は、上層で 0.033～0.18mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

ク) n-ヘキサン抽出物質 【環境基準値：検出されないこと】

n-ヘキサン抽出物質は、全ての調査地点において報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、環境基準に適合していた。

ケ) 大腸菌群数

大腸菌群数は、 $2.0 \times 10^0 \sim 3.3 \times 10^1$ MPN/100mL の範囲であった。

コ) 健康項目等

事後調査報告書 (令和 3 年 11 月分【埋立中調査②】) で報告する。

②-2 処分場周辺 [水質様式第 16 号]

1) 濁度

濁度は、上層で全て 1 度(カリ)、下層で 1～4 度(カリ)の範囲であった。

2) 浮遊物質 (SS)

浮遊物質 (SS) は、上層で 2～3mg/L、下層で 2～6mg/L の範囲であった。

3) 不揮発性浮遊物質 (FSS)

不揮発性浮遊物質 (FSS) は、上層で全て 1 mg/L、下層で 1～4 mg/L の範囲であった。

4) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度 (pH) は、上層及び下層でいずれも 8.1 であり、全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

5) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量 (COD) は、上層で 3.0～3.7mg/L、下層で 1.6～2.8mg/L の範囲であり、上層では一部の調査地点を除いて環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 13 (3.2mg/L)、調査地点 14 (3.3mg/L)、調査地点 16 (3.7mg/L)、調査地点 17 (3.6mg/L)、調査地点 18 (3.1mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域 (調査地点 13～18) における水質調査の結果は、上層で 2.1～8.1mg/L で

あり、この範囲内にあるため本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量 (DO) は、上層で 7.7~8.3mg/L、下層で 5.8~6.5mg/L の範囲であり、全ての調査地点において環境基準値を上回っていた。

7) 全窒素 (T-N) 【環境基準値：0.6mg/L 以下】

全窒素 (T-N) は、上層で 0.48~0.72mg/L、下層で 0.22~0.27mg/L の範囲であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 14 (0.72mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域 (調査地点 13~18) における水質調査の結果は、上層で 0.40~1.4mg/L であり、この範囲内にあるため本事業の影響によるものではないと考えられる。

8) 全燐 (T-P) 【環境基準値：0.05mg/L 以下】

全燐 (T-P) は、上層で 0.053~0.068mg/L、下層で 0.032~0.045mg/L の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 13 (0.053mg/L)、調査地点 14 (0.067mg/L)、調査地点 15 (0.058mg/L)、調査地点 16 (0.054mg/L)、調査地点 17 (0.053mg/L)、調査地点 18 (0.068mg/L)、であった。廃棄物等受入前の当海域 (調査地点 13~18) における水質調査の結果は、上層で 0.033~0.18mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

9) クロロフィル a

クロロフィル a は、上層で 2.8~4.4 μ g/L、下層で 0.5~1.2 μ g/L の範囲であった。

10) n-ヘキサン抽出物質【環境基準値：検出されないこと】

n-ヘキサン抽出物質は、全ての調査地点において報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、環境基準に適合していた。

11) 大腸菌群数

大腸菌群数は、 $<2.0 \times 10^0 \sim 1.3 \times 10^2$ MPN/100mL の範囲であった。

12) カドミウム等

11 月は実施せず。

(3) 底質

11 月は実施せず。

(4) 騒音・低周波空気振動

11 月は実施せず。

(5) 悪臭

11月は実施せず。

廃棄物搬入施設に係る調査

(1) 大気質 [大気質様式第9～16号]

1) 大阪基地

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は東北東であり、平均風速は **2.0m/sec** であった。

イ) 中島公園近傍の測定点 (No. 3)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北東であり、平均風速は **2.7m/sec** であった。

2) 堺基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 1)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は南東であり、平均風速は **0.9m/sec** であった。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No. 2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は東であり、平均風速は **0.4m/sec** であった。

3) 泉大津基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西であり、平均風速は **2.0m/sec** であった。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は南西であり、平均風速は **1.4m/sec** であった。

(2) 騒音・振動

1) 大阪基地

① 騒音

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 2)

騒音レベル(L_{Aeq})は **68.1～72.6dB**(平均 **70dB**)であり、環境基準値 (**70dB**)・要請限度値 (**75dB**)以下であった。

1) 中島公園近傍の測定点 (No. 3)

騒音レベル(L_{Aeq})は **55.1～60.0dB**(平均 **58dB**)であり、環境基準値(**65dB**)・要請限度値(**75dB**)を下回っていた。

② 振動

測定点No. 2における振動レベル(L_{10})は **42～46dB**(平均 **45dB**)であり、測定点No. 3では **35～41dB**(平均 **39dB**)であった。振動レベルは、共に要請限度値(**65dB**)を下回っていた。

2) 堺基地

① 騒音

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 1)

騒音レベル(L_{Aeq})は **71.8～74.3dB**(平均 **73dB**)であり、要請限度値(**75dB**)を下回っていたが、環境基準値(**70dB**)を上回っていた。

なお、1時間値では、全ての時間帯で環境基準値を超える結果となったが、この地点の主要音源は自動車走行騒音であり、廃棄物輸送車両の総交通量に占める割合が**0.0～0.6%**であるため、本事業の廃棄物輸送車両による騒音への影響は小さいと考えられる。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No. 2)

騒音レベル(L_{Aeq})は **62.9～66.2dB**(平均 **65dB**)であり、環境基準値(**70dB**)・要請限度値(**75dB**)を下回っていた。

② 振動

測定点No. 1における振動レベル(L_{10})は **46～49dB**(平均 **48dB**)であり、測定点No. 2では **37～41dB**(平均 **40dB**)であった。両地点(No. 1、No. 2)の振動レベルはそれぞれの要請限度値(**65dB**、**70dB**)を共に下回っていた。

3) 泉大津基地

① 騒音

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

騒音レベル(L_{Aeq})は **68.5～70.0dB**(平均 **69dB**)であり、環境基準値(**70dB**)・要請限度値(**75dB**)を下回っていた。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

騒音レベル(L_{Aeq})は **70.1～73.0dB**(平均 **72dB**)であり、要請限度値(**75dB**)を下回っていたが、環境基準値(**70dB**)を上回っていた。

なお、1時間値では、全ての時間帯で環境基準値を超える結果となったが、この地点の主要音源は自動車走行騒音であり、廃棄物輸送車両の時間交通量に占める割合が**0.0～0.3%**であるため、本事業の廃棄物輸送車両による騒音への影響は小さいと考えられる。

② 振動

測定点 No. Aにおける振動レベル(L_{10})は **43～48dB**(平均 **46dB**)であり、測定点 No. Bでは

38～46dB(平均 44dB)であった。振動レベルは、共に要請限度値(70dB)を下回っていた。

(3) 交通量 [交通量様式第1～2号]

1) 大阪基地

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No.1)

時間交通量は **1,036～1,515** 台、廃棄物輸送車の時間交通量は **0～37** 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は **160** 台/10hr で、総交通量(**13,294** 台/10hr)に占める割合は **1.2%**であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 大阪池田線沿道の測定点 (No.2)

時間交通量は **991～1,309** 台、廃棄物輸送車の時間交通量は **0～3** 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は **10** 台/10hr で、総交通量(**11,206** 台/10hr)に占める割合は **0.1%**であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 大阪基地近傍の測定点 (No.4)

時間交通量は **104～228** 台、廃棄物輸送車の時間交通量は **0～73** 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は **380** 台/10hr で、総交通量(**1,658** 台/10hr)に占める割合は **22.9%**であった。

2) 堺基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.1)

時間交通量は **1,770～3,432** 台、廃棄物輸送車の時間交通量は **0～13** 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は **31** 台/10hr で、総交通量(**24,757** 台/10hr)に占める割合は **0.1%**であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No.2)

時間交通量は **1,107～1,680** 台、廃棄物輸送車の時間交通量は **0～3** 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は **11** 台/10hr で、総交通量(**14,381** 台/10hr)に占める割合は **0.1%**であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.3)

時間交通量は **1,788～3,066** 台、廃棄物輸送車の時間交通量は **0～6** 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は **19** 台/10hr で、総交通量(**21,901** 台/10hr)に占める割合は **0.1%**であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

エ) 堺基地近傍の測定点 (No.4)

時間交通量は **0～66** 台、廃棄物輸送車の時間交通量は **0～66** 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は **295** 台/9hr で、総交通量(**295** 台/9hr)に占める割合は **100.0%**であった。

3) 泉大津基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

時間交通量は **2,060～3,272** 台、廃棄物輸送車の時間交通量は **0～3** 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は **14 台／10hr** で、総交通量(**24,068 台／10hr**)に占める割合は **0.1%** であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

時間交通量は **636～1,044** 台、廃棄物輸送車の時間交通量は **0～2** 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は **5 台／10hr** で、総交通量(**7,979 台／10hr**)に占める割合は **0.1%** であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 泉大津基地近傍の測定点 (No. C)

時間交通量は **168～384** 台、廃棄物輸送車の時間交通量は **0** 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は **0 台／10hr** で、総交通量(**2,550 台／10hr**)に占める割合は **0.0%** であった。

(4) 悪臭

11 月は実施せず。

《 参 考 》 環境基準等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1) 大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.1ppm 以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m³ 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.20mg/m³ 以下であること。

(2) 水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度 (pH)	7.8 以上 8.3 以下
	化学的酸素要求量 (COD)	3mg/L 以下
	溶存酸素量 (DO)	5mg/L 以上
	n-ヘキサン抽出物質 (油分等)	検出されないこと
III	全窒素 (T-N)	0.6mg/L 以下
	全磷 (T-P)	0.05mg/L 以下

- 注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及び n-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。
2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。
公共用水域における環境基準（BOD 又は COD）の評価方法について（昭和 52 年環水管 52 号）
- (1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が **75%**以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「**75% 水質値**」を用いるものとする。
75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ **0.75×n** 番目（n は日間平均値のデータ数）のデータ値をもって **75%水質値**（**0.75×n** 番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。
- (2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち **75%**以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。
- (3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内の全ての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

(3) 騒音(道路に面する地域)

廃棄物 搬入施設	測定地点	用途 地域	地域 区分	騒音に係る 環境基準値 (d B)	
				区域 区分	基準
大阪 基地	No.2 (大阪池田線沿道)	準住居	幹線 道路 (4)	特例	70
	No.3 (中島公園近傍)	第1種 住居	(2)	B	65
堺 基地	No.1 (大阪臨海線沿道)	第1種 住居	幹線 道路 (6)	特例	70
	No.2 (堺狭山線沿道)	近隣 商業	幹線 道路 (4)	特例	
泉 大津 基地	No.A (大阪臨海線沿道)	準工業	幹線 道路 (6)	特例	70
	No.B (泉大津美原線沿道)	準工業	幹線 道路 (4)	特例	

- 注：1. 上表の環境基準は、いずれも昼間の時間の区分に係るものである。
 (昼間) 騒音に係る環境基準：午前6時から午後10時まで
2. 地域区分の欄の「幹線道路」は「道路に面する地域」のうち、「幹線交通を担う道路に近接する空間」のことである。()内は面する道路の車線数である。
3. 区域区分は以下のとおりである。
 幹線道路を担う道路に近接する空間は特例
 B地域(第1種住居地域)のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域
4. 騒音に係る環境基準は L_{Aeq} によるものである。

2. 規制基準値等

(1) 水質（放流水）

処分場	項目	基準値	管理目標値
管理型最終処分場	水素イオン濃度 (pH)	5.0 以上 9.0 以下	同左
	化学的酸素要求量 (COD)	90mg/L 以下	40mg/L 以下
	浮遊物質 (SS)	60mg/L 以下	50mg/L 以下
	全窒素 (T-N)	120mg/L (日間平均 60mg/L) 以下	30mg/L 以下
	全リン (T-P)	16mg/L (日間平均 8mg/L) 以下	4mg/L 以下
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-ヘキサン抽出物質)	鉱油類含有量 : 5mg/L 以下 動植物油脂類含有量 : 30mg/L 以下	同左
	大腸菌群数	日間平均 3000 個/cm ³ 以下	同左

- 注) 1. 放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令別表第一より抜粋
2. 管理目標値は、事後調査計画における調査結果の評価や対策を実施するために定めたもの。

(2) 騒音・振動（要請限度）

廃棄物搬入施設	測定地点	用途地域	地域区分	自動車騒音の要請限度 (d B (A))		道路交通振動の要請限度 (d B)	
				区域区分	限度	区域区分	限度
大阪基地	No.2 (大阪池田線沿道)	準住居	幹線道路 (4)	b	75	第1種	65
	No.3 (中島公園近傍)	第1種住居	(2)				
堺基地	No.1 (大阪臨海線沿道)	第1種住居	幹線道路 (6)	b	75	第1種	65
	No.2 (堺狭山線沿道)	近隣商業	幹線道路 (4)				
泉大津基地	No.A (大阪臨海線沿道)	準工業	幹線道路 (6)	c	75	第2種	70
	No.B (泉大津美原線沿道)	準工業	幹線道路 (4)				

- 注：1. 上表の環境基準及び要請限度は、いずれも昼間の時間の区分に係るものである。
(昼間) 自動車騒音の要請限度 : 午前6時から午後10時まで
道路交通振動の要請限度 : 午前6時から午後9時まで
2. 地域区分の欄の「幹線道路」は「道路に面する地域」のうち、「幹線交通を担う道路に近接する空間」のことである。()内は面する道路の車線数である。
3. 区域区分は以下のとおりである。
(自動車騒音の要請限度) b区域(第1種住居地域、準住居地域)のうち車線を有する道路に面する区域
c区域(準工業地域)のうち車線を有する道路に面する区域
(道路交通振動の要請限度) 第1種住居地域、準住居地域は第1種区域
近隣商業地域、準工業地域は第2種区域
4. 道路交通騒音の要請限度は L_{Aeq} 、道路交通振動の要請限度は L_{10} によるものである。

3. 廃棄物等受入前調査結果（平成 20 年 5, 8, 11 月、平成 21 年 2, 5, 8 月・水質（処分場周辺））

項目		区分	廃棄物等受入前調査 (平成 20 年 5, 8, 11 月、平成 21 年 2, 5, 8 月) 処分場周辺 (調査地点 13~18)	
			最小値 ~ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	8.0 ~ 8.7 (19/36)	—	
	下層	7.8 ~ 8.3 (0/36)	—	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	2.1 ~ 8.1 (26/36)	4.3 ~ 5.8 (6/6)	
	下層	1.5 ~ 3.3 (3/36)	2.4 ~ 3.0 (0/6)	
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	7.5 ~ 12 (0/36)	9.1 ~ 9.8	
	下層	1.9 ~ 9.5 (9/36)	5.8 ~ 7.0	
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	上層	<0.5 ~ <0.5 (0/36)	<0.5 ~ <0.5	
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.40 ~ 1.4	0.65 ~ 0.92 (6/6)	
	下層	0.18 ~ 0.79	0.32 ~ 0.44 (0/6)	
全燐 (T-P) [mg/L]	上層	0.033 ~ 0.18	0.067 ~ 0.097 (6/6)	
	下層	0.014 ~ 0.16	0.034 ~ 0.075 (4/6)	

- 注) 1. 「最大~最小」の値は、調査地点 13~18 におけるそれぞれ全調査地点の最小値と最大値を示す。
 2. m: 環境基準を満たしていないデータ数、n: 総データ数を示す。
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における期間平均値の最小~最大を示す。

II 事後調查結果

水質調査結果（放流水（連続測定：総括））[令和3年11月分]

項目	区分	放流水			
		最小値	～	最大値	平均値
濁度	[度(カリン)]	2.1	～	5.0	2.8
水温	[℃]	15.5	～	22.4	19.4
pH	[-]	6.7	～	7.2	6.9
COD	[mg/L]	25.1	～	29.3	26.9
DO	[mg/L]	5.7	～	7.0	6.1

11/1(月) 7:40放流運転再開。

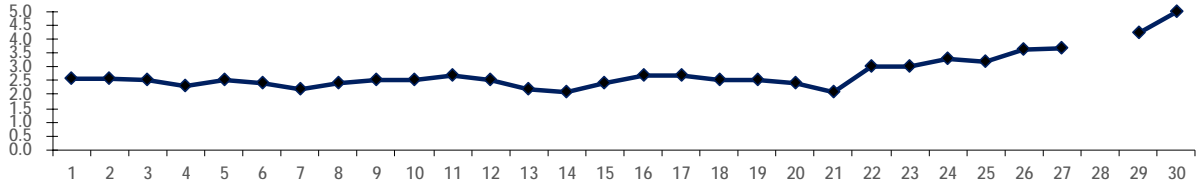
11/27(土) 2:20水処理設備停止。

11/29(月) 7:40放流運転再開。

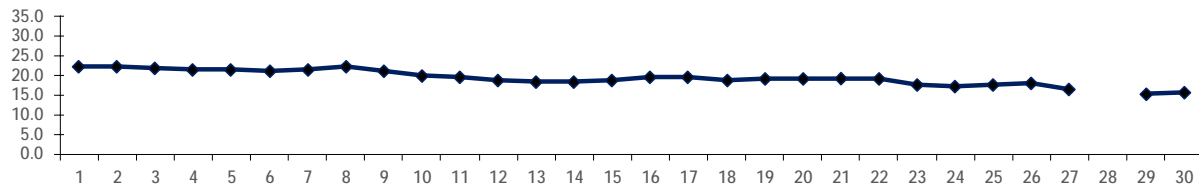
水質様式第7号

水質調査結果（放流水（連続測定））[令和3年11月分]

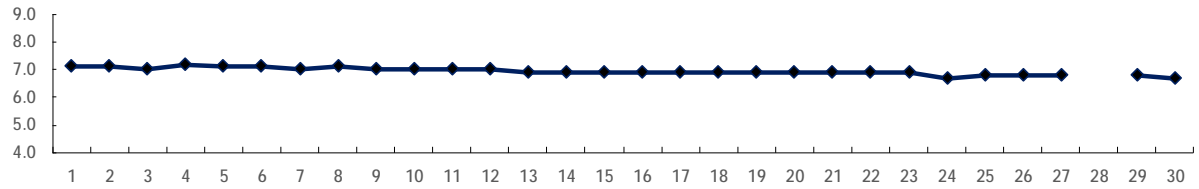
濁度 [度(カリン)]



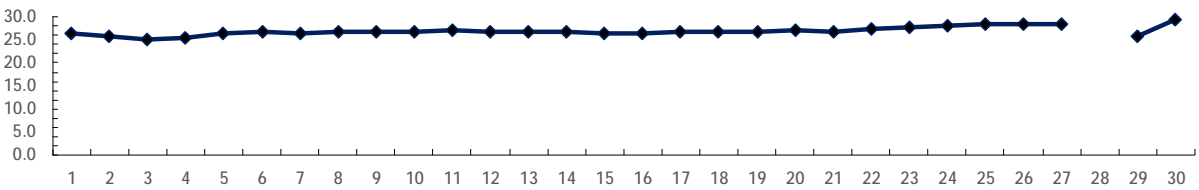
水温 [°C]



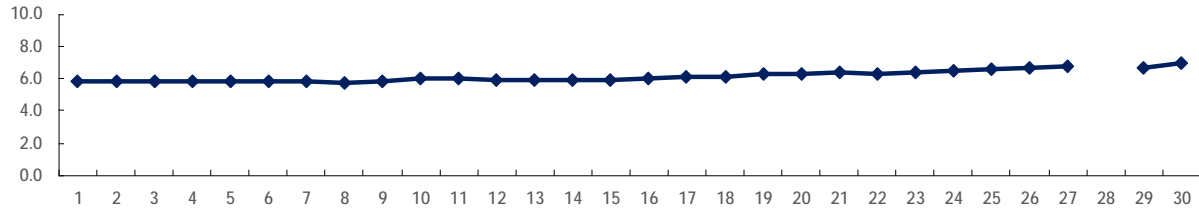
水素イオン濃度 (pH) [-]



化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]



溶存酸素量 (DO) [mg/L]



11/1(月) 7:40放流運転再開。
 11/27(土)2:20水処理設備停止。
 11/29(月)7:40放流運転再開。

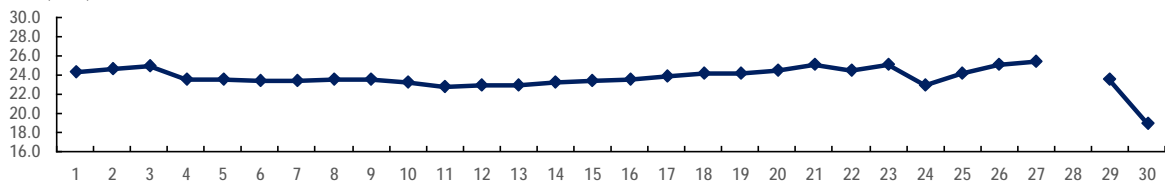
【参考】（自主検査）

T-N・T-P 連続測定器による水質調査結果（放流水）

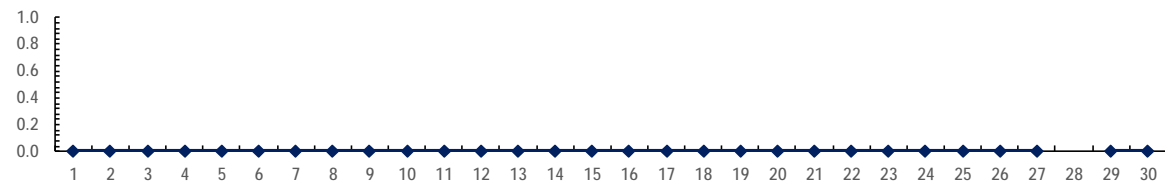
水質調査結果（放流水（連続測定））[令和3年11月分]

項目	区分	放流水			
		最小値	～	最大値	平均値
全窒素	[mg/L]	18.9	～	25.4	23.7
全リン	[mg/L]	0.0	～	0.0	0.0

全窒素(T-N) [mg/L]



全リン(T-P) [mg/L]



- 11/1(月) 7:40放流運転再開。
- 11/27(土)2:20水処理設備停止。
- 11/29(月)7:40放流運転再開。

水質調査結果（放流水、内水①）[令和3年11月分]

調査日	区分	放流水			内水		
	項目	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]
11/2	(火)	10:00	< 1	< 1	9:40	4	2
11/9	(火)	10:30	< 1	< 1	10:45	4	2
11/16	(火)	10:00	1	< 1	9:40	6	2
11/24	(水)	10:00	1	< 1	9:40	5	3
11/30	(火)	10:00	1	< 1	9:40	5	2
平均値		—	1	< 1	—	5	2
最小値		—	< 1	< 1	—	4	2
最大値		—	1	< 1	—	6	3

特記事項

水質様式第 9 号

水質調査結果（放流水、内水②）[令和 3 年 11 月分]

調査日：令和3年11月9日

項目		区分	
		放流水	内水
時刻		10:30	10:45
pH	[-]	7.2(26℃)	7.8(21℃)
COD	[mg/L]	25	27
T-N	[mg/L]	22	31

特記事項

水質様式第 10 号

水質調査結果（放流水、内水③）[令和 3 年 11 月分]

調査日：令和3年11月9日

項目		区分	
		放流水	内水
時刻		10:30	10:45
T-P	[mg/L]	0.06	0.08
n-ヘキサン抽出物質	[mg/L]	< 0.5	< 0.5
	鉱油類含有量 [mg/L]	< 0.5	< 0.5
	動植物油脂含有量 [mg/L]	< 0.5	< 0.5
大腸菌群数	[個/cm ³]	0	0

特記事項

水質調査結果（護岸外周①）[令和 3 年 11 月分]

調査日：令和3年11月17日

項目	調査点		21	最小値 ~ 最大値		平均値	
	19	20		19	20		
時刻	9:05	9:48	10:16	-		-	
透明度 [m]	2.6	2.2	2.6	2.2	~ 2.6	2.5	
水温 [°C]	18.3	16.4	18.3	16.4	~ 18.3	17.7	
	19.4	19.6	19.6	19.4	~ 19.6	19.5	
塩分 [-]	30.1	30.3	27.5	27.5	~ 30.3	29.3	
	31.8	32.0	32.0	31.8	~ 32.0	31.9	
浮遊物質 (SS) [mg/L]	3	3	2	2	~ 3	3	
	2	4	4	2	~ 4	3	
不揮発性浮遊物質 (FSS) [mg/L]	1	1	<1	<1	~ 1	1	
	1	2	3	1	~ 3	2	
水素イオン濃度 (pH) [-]	8.1	8.1	8.1	8.1	~ 8.1	8.1	
	8.1	8.1	8.1	8.1	~ 8.1	8.1	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	2.1	3.4	3.1	2.1	~ 3.4	2.9	
	2.6	2.2	1.7	1.7	~ 2.6	2.2	
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	7.8	7.8	7.8	7.8	~ 7.8	7.8
	飽和度 [%]	99	96	98	96	~ 99	98
全窒素 (T-N) [mg/L]	0.64	0.65	0.63	0.63	~ 0.65	0.64	
	0.24	0.25	0.29	0.24	~ 0.29	0.26	
全磷 (T-P) [mg/L]	0.062	0.062	0.062	0.062	~ 0.062	0.062	
	0.037	0.039	0.042	0.037	~ 0.042	0.039	
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	~ <0.5	<0.5	
大腸菌群数 [MPN/100mL]	2.0×10^0	2.3×10^1	3.3×10^1	2.0×10^0	~ 3.3×10^1	1.9×10^1	

注) 上段：上層（海面下1m）

下段：下層（海底面上2m）

但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌群数は、上層の値を示している。

特記事項

水質様式第 16 号

水質調査結果（処分場周辺①）〔令和 3 年 11 月分〕

調査日：令和3年11月17日

調査点		13	14	15	16	17	18	最小値 ~ 最大値	平均値
項目									
時刻		8:56	9:15	9:25	10:00	10:30	10:42	-	-
透明度	[m]	2.5	2.8	2.8	1.9	1.8	1.9	1.8 ~ 2.8	2.3
水温	[°C]	17.8	18.1	18.5	18.8	18.4	18.7	17.8 ~ 18.8	18.4
塩分		19.6	19.6	19.7	19.7	19.6	19.6	19.6 ~ 19.7	19.6
	[-]	29.7	29.8	29.6	29.7	27.8	28.5	27.8 ~ 29.8	29.2
濁度		32.0	32.0	32.1	32.1	32.0	32.1	32.0 ~ 32.1	32.1
	[度(カリン)]	1	1	1	1	1	1	1 ~ 1	1
浮遊物質量		1	2	2	2	3	4	1 ~ 4	2
	[mg/L]	2	2	3	3	3	2	2 ~ 3	3
(SS)		2	3	3	3	6	6	2 ~ 6	4
	[mg/L]	1	1	1	1	1	1	1 ~ 1	1
不揮発性浮遊物質量		1	2	2	2	4	4	1 ~ 4	3
	[mg/L]	1	1	1	1	1	1	1 ~ 1	1
(FSS)		1	2	2	2	4	4	1 ~ 4	3
	[mg/L]	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1 ~ 8.1	8.1
水素イオン濃度		8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1 ~ 8.1	8.1
	(pH) [-]	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1 ~ 8.1	8.1
化学的酸素要求量		3.2	3.3	3.0	3.7	3.6	3.1	3.0 ~ 3.7	3.3
	(COD) [mg/L]	1.9	1.6	2.3	2.1	2.8	1.8	1.6 ~ 2.8	2.1
溶存酸素量	濃度	8.3	7.8	7.7	7.8	8.0	7.8	7.7 ~ 8.3	7.9
	[mg/L]	6.5	6.4	6.5	6.5	6.3	5.8	5.8 ~ 6.5	6.3
	(DO)								
飽和度		110	104	102	104	103	101	101 ~ 110	104
	[%]	90	89	90	90	88	82	82 ~ 90	88
全窒素		0.48	0.72	0.53	0.49	0.50	0.53	0.48 ~ 0.72	0.54
	(T-N) [mg/L]	0.26	0.26	0.22	0.25	0.27	0.22	0.22 ~ 0.27	0.25
全磷		0.053	0.067	0.058	0.054	0.053	0.068	0.053 ~ 0.068	0.059
	(T-P) [mg/L]	0.041	0.038	0.041	0.040	0.045	0.032	0.032 ~ 0.045	0.040
クロロフィル a		2.8	4.4	3.8	4.2	4.3	3.4	2.8 ~ 4.4	3.8
	(chl. a) [μg/L]	0.8	0.7	0.9	1.2	0.8	0.5	0.5 ~ 1.2	0.8
n-ヘキサン抽出物質	[mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5 ~ <0.5	<0.5
大腸菌群数	[MPN/100mL]	<2.0×10 ⁰	<2.0×10 ⁰	1.3×10 ¹	4.9×10 ¹	1.3×10 ²	1.7×10 ¹	<2.0×10 ⁰ ~ 1.3×10 ²	3.6×10 ¹

注) 上段：上層（海面下1m）
 下段：下層（海底面上2m）
 但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌群数は、上層の値を示している。

特記事項

大気質様式第9号（廃棄物搬入施設関連）

大気質測定結果総括表(大阪基地)[令和3年11月分]

項 目		測 定 点	
		No. 2	No. 3
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0	0
備 考			

大気質測定結果総括表(堺基地)[令和3年11月分]

項 目		測 定 点	
		No. 1	No. 2
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0	0
備 考			

大気質測定結果総括表(泉大津基地)[令和3年11月分]

項 目		測 定 点	
		No. A	No. B
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0	0
備 考			

大気質様式第 10 号（廃棄物搬入施設関連）

二酸化硫黄測定結果(大阪基地)[令和3年11月分]

測定点		No. 2		No. 3		
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 別 値	4 (木)	0.003	0.006	0.003	0.004	
	5 (金)	0.003	0.005	0.003	0.004	
	6 (土)	0.003	0.005	0.003	0.004	
	7 (日)	0.003	0.005	0.003	0.004	
	8 (月)	0.003	0.004	0.003	0.004	
	9 (火)	0.002	0.003	0.002	0.002	
	10 (水)	0.002	0.003	0.002	0.003	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
	期間平均値 (ppm)		0.003		0.003	
日平均値の最高値 (ppm)		0.003		0.003		
1時間値の最高値 (ppm)		0.006		0.004		
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		0		
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		0		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化硫黄測定結果(堺基地)[令和3年11月分]

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	15 (月)	0.004	0.006	0.004	0.008
	16 (火)	0.004	0.007	0.005	0.009
	17 (水)	0.004	0.007	0.005	0.009
	18 (木)	0.005	0.009	0.004	0.008
	19 (金)	0.006	0.011	0.006	0.014
	20 (土)	0.005	0.010	0.005	0.012
	21 (日)	0.005	0.008	0.005	0.010
	有効測定日数 (日)		7		7
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.005		0.005	
日平均値の最高値 (ppm)		0.006		0.006	
1時間値の最高値 (ppm)		0.011		0.014	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化硫黄測定結果(泉大津基地)[令和3年11月分]

測定点		No. A		No. B	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	23 (火)	0.002	0.003	0.002	0.003
	24 (水)	0.002	0.003	0.002	0.003
	25 (木)	0.003	0.005	0.003	0.004
	26 (金)	0.003	0.004	0.004	0.005
	27 (土)	0.002	0.003	0.002	0.003
	28 (日)	0.002	0.004	0.002	0.003
	29 (月)	0.003	0.005	0.003	0.005
	有効測定日数 (日)		7		7
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.003		0.003	
日平均値の最高値 (ppm)		0.003		0.004	
1時間値の最高値 (ppm)		0.005		0.005	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 11 号（廃棄物搬入施設関連）

一酸化窒素測定結果(大阪基地)[令和3年11月分]

測定点		No. 2		No. 3		
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 別 値	4(木)	0.005	0.021	0.013	0.073	
	5(金)	0.008	0.042	0.016	0.077	
	6(土)	0.004	0.015	0.007	0.057	
	7(日)	0.002	0.003	0.001	0.004	
	8(月)	0.005	0.011	0.003	0.009	
	9(火)	0.003	0.015	0.006	0.026	
	10(水)	0.004	0.010	0.005	0.015	
	有効測定日数(日)		7		7	
	測定時間(時間)		168		168	
	期間平均値(ppm)		0.004		0.007	
日平均値の最高値(ppm)		0.008		0.016		
1時間値の最高値(ppm)		0.042		0.077		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

一酸化窒素測定結果(堺基地)[令和3年11月分]

測定点		No. 1		No. 2		
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 別 値	15(月)	0.013	0.030	0.019	0.059	
	16(火)	0.017	0.043	0.015	0.037	
	17(水)	0.015	0.046	0.013	0.027	
	18(木)	0.014	0.048	0.013	0.033	
	19(金)	0.016	0.050	0.016	0.038	
	20(土)	0.012	0.030	0.010	0.032	
	21(日)	0.004	0.009	0.005	0.011	
	有効測定日数(日)		7		7	
	測定時間(時間)		168		168	
	期間平均値(ppm)		0.013		0.013	
日平均値の最高値(ppm)		0.017		0.019		
1時間値の最高値(ppm)		0.050		0.059		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

一酸化窒素測定結果(泉大津基地)[令和3年11月分]

測定点		No. A		No. B		
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 別 値	23(火)	0.010	0.024	0.002	0.004	
	24(水)	0.008	0.024	0.003	0.008	
	25(木)	0.018	0.070	0.003	0.014	
	26(金)	0.012	0.030	0.004	0.012	
	27(土)	0.010	0.021	0.006	0.015	
	28(日)	0.010	0.025	0.003	0.005	
	29(月)	0.047	0.141	0.020	0.060	
	有効測定日数(日)		7		7	
	測定時間(時間)		168		168	
	期間平均値(ppm)		0.016		0.006	
日平均値の最高値(ppm)		0.047		0.020		
1時間値の最高値(ppm)		0.141		0.060		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 12 号（廃棄物搬入施設関連）

二酸化窒素測定結果(大阪基地)[令和3年11月分]

測定点		No. 2		No. 3		
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 別 値	4 (木)	0.012	0.024	0.017	0.038	
	5 (金)	0.016	0.033	0.019	0.043	
	6 (土)	0.012	0.021	0.013	0.027	
	7 (日)	0.005	0.009	0.005	0.010	
	8 (月)	0.011	0.016	0.008	0.014	
	9 (火)	0.009	0.026	0.011	0.030	
	10 (水)	0.010	0.016	0.011	0.023	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
	期間平均値 (ppm)		0.011		0.012	
日平均値の最高値 (ppm)		0.016		0.019		
1時間値の最高値 (ppm)		0.033		0.043		
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0		0		
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0		
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0		0		
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		0		0		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化窒素測定結果(堺基地)[令和3年11月分]

測定点		No. 1		No. 2		
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 別 値	15 (月)	0.030	0.060	0.025	0.036	
	16 (火)	0.034	0.057	0.025	0.043	
	17 (水)	0.029	0.047	0.024	0.040	
	18 (木)	0.030	0.054	0.025	0.046	
	19 (金)	0.037	0.063	0.030	0.052	
	20 (土)	0.029	0.051	0.023	0.042	
	21 (日)	0.017	0.043	0.015	0.041	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
	期間平均値 (ppm)		0.029		0.024	
日平均値の最高値 (ppm)		0.037		0.030		
1時間値の最高値 (ppm)		0.063		0.052		
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0		0		
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0		
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0		0		
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		0		0		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化窒素測定結果(泉大津基地)[令和3年11月分]

測定点		No. A		No. B		
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 別 値	23 (火)	0.007	0.010	0.006	0.011	
	24 (水)	0.012	0.024	0.008	0.020	
	25 (木)	0.022	0.048	0.010	0.021	
	26 (金)	0.019	0.038	0.013	0.029	
	27 (土)	0.012	0.020	0.011	0.022	
	28 (日)	0.015	0.023	0.009	0.017	
	29 (月)	0.030	0.039	0.025	0.036	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
	期間平均値 (ppm)		0.017		0.012	
日平均値の最高値 (ppm)		0.030		0.025		
1時間値の最高値 (ppm)		0.048		0.036		
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0		0		
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0		
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0		0		
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		0		0		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 13 号（廃棄物搬入施設関連）

窒素酸化物(NO+NO₂)測定結果(大阪基地)[令和3年11月分]

測定点		No. 2			No. 3		
		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日	4(木)	0.017	70.6	0.038	0.030	56.7	0.111
	5(金)	0.024	66.7	0.075	0.035	54.3	0.117
	6(土)	0.015	80.0	0.032	0.020	65.0	0.084
	7(日)	0.007	71.4	0.012	0.007	71.4	0.014
	8(月)	0.016	68.8	0.027	0.011	72.7	0.023
	9(火)	0.012	75.0	0.041	0.016	68.8	0.056
	10(水)	0.014	71.4	0.024	0.016	68.8	0.038
有効測定日数(日)		7			7		
測定時間(時間)		168			168		
期間平均値(ppm)		0.015			0.019		
日平均値の最高値(ppm)		0.024			0.035		
1時間値の最高値(ppm)		0.075			0.117		
期間平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂)(%)		73.3			63.2		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂/(NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

日(期間)平均値NO₂/(NO+NO₂)

= (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(期間)間にわたる総和)/

(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

窒素酸化物(NO+NO₂)測定結果(堺基地)[令和3年11月分]

測定点		No. 1			No. 2		
		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日	15(月)	0.043	69.8	0.090	0.044	56.8	0.090
	16(火)	0.051	66.7	0.100	0.040	62.5	0.070
	17(水)	0.044	65.9	0.080	0.037	64.9	0.063
	18(木)	0.044	68.2	0.102	0.038	65.8	0.074
	19(金)	0.053	69.8	0.113	0.046	65.2	0.090
	20(土)	0.041	70.7	0.081	0.033	69.7	0.070
	21(日)	0.020	85.0	0.051	0.020	75.0	0.052
有効測定日数(日)		7			7		
測定時間(時間)		168			168		
期間平均値(ppm)		0.042			0.037		
日平均値の最高値(ppm)		0.053			0.046		
1時間値の最高値(ppm)		0.113			0.090		
期間平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂)(%)		69.0			64.9		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂/(NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

日(期間)平均値NO₂/(NO+NO₂)

= (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(期間)間にわたる総和)/

(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

窒素酸化物(NO+NO₂)測定結果(泉大津基地)[令和3年11月分]

測定点		No. A			No. B		
		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日	23(火)	0.016	43.8	0.028	0.008	75.0	0.015
	24(水)	0.020	60.0	0.048	0.011	72.7	0.028
	25(木)	0.040	55.0	0.118	0.013	76.9	0.035
	26(金)	0.030	63.3	0.063	0.017	76.5	0.037
	27(土)	0.022	54.5	0.041	0.017	64.7	0.037
	28(日)	0.025	60.0	0.043	0.011	81.8	0.021
	29(月)	0.077	39.0	0.179	0.044	56.8	0.089
有効測定日数(日)		7			7		
測定時間(時間)		168			168		
期間平均値(ppm)		0.033			0.017		
日平均値の最高値(ppm)		0.077			0.044		
1時間値の最高値(ppm)		0.179			0.089		
期間平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂)(%)		51.5			70.6		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂/(NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

日(期間)平均値NO₂/(NO+NO₂)

= (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(期間)間にわたる総和)/

(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

大気質様式第 14 号（廃棄物搬入施設関連）

浮遊粒子状物質測定結果(大阪基地)[令和3年11月分]

測定点		No. 2		No. 3		
項目		日平均値 (ng/m ³)	1時間値の 最高値 (ng/m ³)	日平均値 (ng/m ³)	1時間値の 最高値 (ng/m ³)	
日 別 値	4 (木)	0.007	0.019	0.010	0.021	
	5 (金)	0.007	0.021	0.014	0.026	
	6 (土)	0.010	0.023	0.011	0.022	
	7 (日)	0.009	0.025	0.008	0.018	
	8 (月)	0.005	0.015	0.005	0.016	
	9 (火)	0.010	0.021	0.008	0.018	
	10 (水)	0.006	0.019	0.010	0.019	
	有効測定日数 (日)		7		7	
	測定時間 (時間)		168		168	
	期間平均値 (ng/m ³)		0.008		0.009	
日平均値の最高値 (ng/m ³)		0.010		0.014		
1時間値の最高値 (ng/m ³)		0.025		0.026		
1時間値が0.20ng/m ³ を超えた時間数 (時間)		0		0		
日平均値が0.10ng/m ³ を超えた日数 (日)		0		0		

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

浮遊粒子状物質測定結果(堺基地)[令和3年11月分]

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (ng/m ³)	1時間値の 最高値 (ng/m ³)	日平均値 (ng/m ³)	1時間値の 最高値 (ng/m ³)
日 別 値	15 (月)	0.023	0.043	0.025	0.050
	16 (火)	0.029	0.043	0.027	0.060
	17 (水)	0.017	0.029	0.019	0.038
	18 (木)	0.027	0.047	0.028	0.050
	19 (金)	0.033	0.053	0.035	0.052
	20 (土)	0.034	0.048	0.034	0.059
	21 (日)	0.026	0.047	0.028	0.054
	有効測定日数 (日)		7		7
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ng/m ³)		0.027		0.028	
日平均値の最高値 (ng/m ³)		0.034		0.035	
1時間値の最高値 (ng/m ³)		0.053		0.060	
1時間値が0.20ng/m ³ を超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.10ng/m ³ を超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

浮遊粒子状物質測定結果(泉大津基地)[令和3年11月分]

測定点		No. A		No. B	
項目		日平均値 (ng/m ³)	1時間値の 最高値 (ng/m ³)	日平均値 (ng/m ³)	1時間値の 最高値 (ng/m ³)
日 別 値	23 (火)	0.013	0.021	0.013	0.026
	24 (水)	0.010	0.015	0.006	0.016
	25 (木)	0.018	0.029	0.015	0.024
	26 (金)	0.019	0.032	0.018	0.033
	27 (土)	0.006	0.023	0.006	0.024
	28 (日)	0.010	0.037	0.007	0.022
	29 (月)	0.012	0.018	0.010	0.022
	有効測定日数 (日)		7		7
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ng/m ³)		0.012		0.011	
日平均値の最高値 (ng/m ³)		0.019		0.018	
1時間値の最高値 (ng/m ³)		0.037		0.033	
1時間値が0.20ng/m ³ を超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.10ng/m ³ を超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 15 号（廃棄物搬入施設関連）

気象観測結果(風向・風速)(大阪基地)[令和3年11月分]

測定点		No. 2				No. 3				
項目		風速			最多 風向 16方位	風速			最多 風向 16方位	
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速			
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位		
日 別 値	4(木)	1.4	3.7	N	N	2.0	3.5	WSW	NE	
	5(金)	0.7	2.5	N	N	1.6	3.8	NE	NE	
	6(土)	1.1	2.3	NNE	NNE	1.8	2.8	NNE	NE	
	7(日)	2.8	4.5	ENE	ENE	3.6	5.4	E	E	
	8(月)	2.8	4.2	ENE	ENE	3.5	4.7	E	E	
	9(火)	1.6	4.0	N	N	2.2	4.2	NNE	NNE	
	10(水)	3.5	4.9	W	W	4.1	6.6	W	W	
	有効測定日数(日)		7				7			
	測定時間(時間)		168				168			
	期間平均風速(m/s)		2.0				2.7			
期間最大風速(m/s)		4.9				6.6				
期間最多風向(16方位)		ENE				NE				

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

気象観測結果(風向・風速)(堺基地)[令和3年11月分]

測定点		No. 1				No. 2			
項目		風速			最多 風向 16方位	風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位	
日 別 値	15(月)	1.0	1.9	W, WWW	SE	0.6	2.4	WSW	WSW
	16(火)	0.8	1.8	W	SE	0.6	2.3	W	W
	17(水)	0.9	1.6	SE	SE	0.4	1.9	W	W
	18(木)	1.0	1.7	NW	SE	0.4	1.7	E	E
	19(金)	1.0	1.6	SE	SE	0.3	1.7	E	E
	20(土)	0.9	1.5	N	SE	0.4	1.6	NNE	NNE
	21(日)	0.9	2.1	SE	SE	0.2	0.9	ESE	ESE
	有効測定日数(日)		7				7		
測定時間(時間)		168				168			
期間平均風速(m/s)		0.9				0.4			
期間最大風速(m/s)		2.1				2.4			
期間最多風向(16方位)		SE				E			

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

気象観測結果(風向・風速)(泉大津基地)[令和3年11月分]

測定点		No. A				No. B				
項目		風速			最多 風向 16方位	風速			最多 風向 16方位	
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速			
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位		
日 別 値	23(火)	2.9	4.7	SW	W	1.7	2.7	NE	NE	
	24(水)	2.5	3.8	W	W	1.5	2.8	NNE	SW	
	25(木)	2.3	3.5	WSW	WSW	1.2	2.1	SW	SW	
	26(金)	2.6	4.3	W	W	1.4	2.3	SW	SW	
	27(土)	1.6	3.3	W	W	1.8	4.1	NNW	N	
	28(日)	0.9	2.7	ENE	E	1.0	2.5	NNW	S	
	29(月)	1.2	1.9	ENE, E	E	1.0	1.8	E, N	E	
	有効測定日数(日)		7				7			
	測定時間(時間)		168				168			
期間平均風速(m/s)		2.0				1.4				
期間最大風速(m/s)		4.7				4.1				
期間最多風向(16方位)		W				SW				

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 16 号（廃棄物搬入施設関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速(大阪基地)[令和3年11月分]

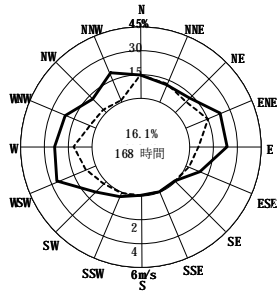
測定点: No.2

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	20	15	25	10	4	-	-	-	1	3	11	18	6	4	1	23	27	168
頻度 (%)	11.9	8.9	14.9	6.0	2.4	-	-	-	0.6	1.8	6.5	10.7	3.6	2.4	0.6	13.7	16.1	-
平均風速(m/s)	1.5	1.7	3.1	3.1	1.3	-	-	-	0.4	1.3	3.4	3.0	2.6	1.5	2.5	1.9	0.1	-

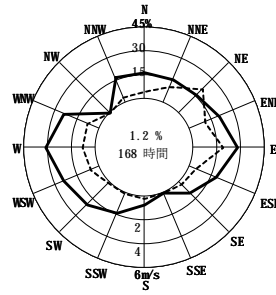
測定点: No.3

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	18	35	18	31	7	3	-	2	1	2	9	13	14	-	6	7	2	168
頻度 (%)	10.7	20.8	10.7	18.5	4.2	1.8	-	1.2	0.6	1.2	5.4	7.7	8.3	-	3.6	4.2	1.2	-
平均風速(m/s)	2.0	2.1	2.6	3.6	2.3	1.3	-	0.7	1.8	2.6	3.2	4.1	3.2	-	2.2	2.1	0.1	-

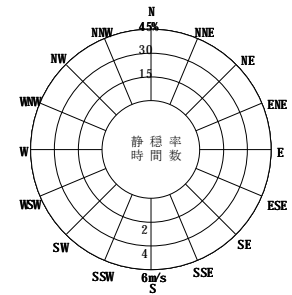
測定点: No.2



測定点: No.3



凡例



風配図(大阪基地)[令和3年11月分]

風向別出現頻度及び風向別平均風速(堺基地)[令和3年11月分]

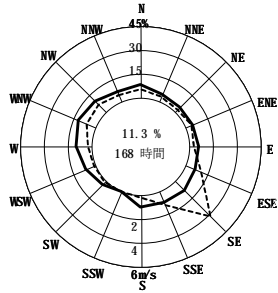
測定点: No.1

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	5	3	7	5	17	52	15	2	-	1	2	4	10	11	7	8	19	168
頻度 (%)	3.0	1.8	4.2	3.0	10.1	31.0	8.9	1.2	-	0.6	1.2	2.4	6.0	6.5	4.2	4.8	11.3	-
平均風速(m/s)	0.6	0.5	0.6	0.8	0.9	1.1	1.0	1.0	-	0.4	0.9	1.3	1.5	1.2	0.9	1.1	0.2	-

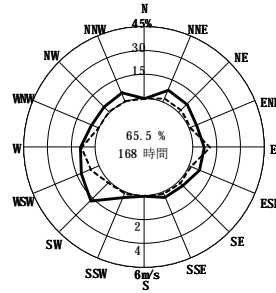
測定点: No.2

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	4	3	2	17	1	1	1	-	1	1	9	15	1	1	1	-	110	168
頻度 (%)	2.4	1.8	1.2	10.1	0.6	0.6	0.6	-	0.6	0.6	5.4	8.9	0.6	0.6	0.6	-	65.5	-
平均風速(m/s)	1.1	0.9	0.6	0.9	0.9	0.4	0.4	-	0.4	2.2	1.6	1.3	0.7	0.7	0.9	-	0.1	-

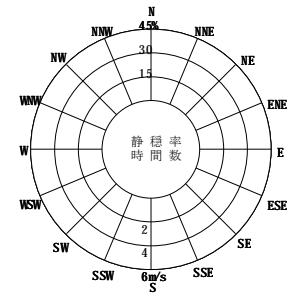
測定点: No.1



測定点: No.2



凡例



風配図(堺基地)[令和3年11月分]

大気質様式第 16 号（廃棄物搬入施設関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速(泉大津基地)[令和3年11月分]

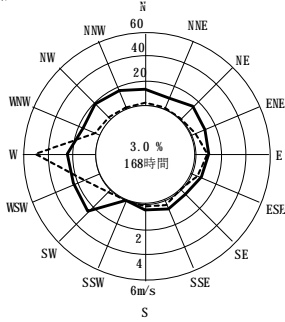
測定点: No.A

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WWW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	1	1	6	17	10	1	8	3	-	4	23	80	5	2	1	1	5	168
頻度 (%)	0.6	0.6	3.6	10.1	6.0	0.6	4.8	1.8	-	2.4	13.7	47.6	3.0	1.2	0.6	0.6	3.0	-
平均風速(m/s)	0.9	1.5	1.3	1.2	1.0	0.7	0.9	0.6	-	2.8	2.5	2.5	1.6	1.8	1.6	1.3	0.2	-

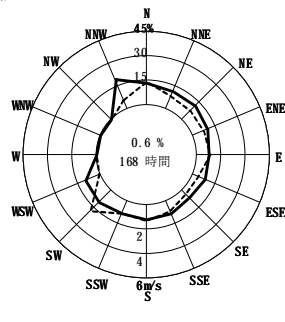
測定点: No.B

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WWW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	13	13	12	14	6	5	11	16	14	29	2	-	-	-	9	23	1	168
頻度 (%)	7.7	7.7	7.1	8.3	3.6	3.0	6.5	9.5	8.3	17.3	1.2	-	-	-	5.4	13.7	0.6	-
平均風速(m/s)	1.5	1.5	1.3	1.0	1.1	0.8	1.1	1.2	1.1	1.4	1.3	-	-	-	2.5	1.8	0.3	-

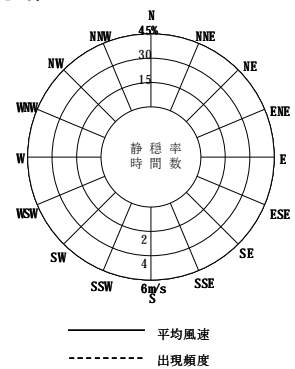
測定点: No.A



測定点: No.B



凡例



風配図(泉大津基地)[令和3年11月分]

騒音・振動様式第5号（廃棄物搬入施設関連）

道路交通騒音調査結果総括表（大阪基地）〔令和3年11月分〕

調査日時：令和3年11月4日午前8時～午後6時

調査地点	騒音レベル（デシベル）												主音源
	L _{A5}			L _{A50}			L _{A95}			L _{Aeq}			
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
No.2	75	74	78	66	64	67	54	51	59	70	68.1	72.6	自動車
No.3	62	59	65	53	49	57	51	47	53	58	55.1	60.0	自動車

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。
2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果総括表（堺基地）〔令和3年11月分〕

調査日時：令和3年11月15日午前8時～午後6時

調査地点	騒音レベル（デシベル）												主音源
	L _{A5}			L _{A50}			L _{A95}			L _{Aeq}			
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
No.1	78	76	79	72	69	73	66	64	67	73	71.8	74.3	自動車
No.2	71	69	72	61	59	62	51	51	52	65	62.9	66.2	自動車

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。
2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果総括表（泉大津基地）〔令和3年11月分〕

調査日時：令和3年11月24日午前8時～午後6時

調査地点	騒音レベル（デシベル）												主音源
	L _{A5}			L _{A50}			L _{A95}			L _{Aeq}			
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
No.A	75	74	75	66	65	68	58	56	62	69	68.5	70.0	自動車
No.B	78	76	79	68	66	70	60	59	61	72	70.1	73.0	自動車

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。
2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果（大阪基地）〔令和3年11月〕

調査地点：No. 2

調査日：令和3年11月4日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00	78	66	52	72.6	自動車
09:00	75	66	51	69.2	自動車
10:00	75	66	54	69.3	自動車
11:00	75	67	59	69.8	自動車
12:00	76	66	53	70.1	自動車
13:00	75	65	52	69.2	自動車
14:00	75	67	56	69.7	自動車
15:00	74	66	54	68.8	自動車
16:00	74	64	53	68.1	自動車
17:00	74	65	56	68.3	自動車
最小値	74	64	51	68.1	
最大値	78	67	59	72.6	
平均値	75	66	54	70	

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。

2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果（大阪基地）〔令和3年11月〕

調査地点：No. 3

調査日：令和3年11月4日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00	63	54	51	57.8	自動車
09:00	65	54	52	60.0	自動車
10:00	63	57	53	59.5	自動車
11:00	59	55	52	56.0	自動車
12:00	62	52	49	57.3	自動車
13:00	62	53	50	56.9	自動車
14:00	62	55	51	56.9	自動車
15:00	63	52	50	57.7	自動車
16:00	64	52	50	57.6	自動車
17:00	61	49	47	55.1	自動車
最小値	59	49	47	55.1	
最大値	65	57	53	60.0	
平均値	62	53	51	58	

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。

2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果（堺基地） [令和3年11月分]

調査地点：No.1

調査日：令和3年11月15日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00	77	70	65	72.4	自動車
09:00	77	72	66	73.0	自動車
10:00	78	73	65	73.7	自動車
11:00	78	73	66	73.7	自動車
12:00	79	73	67	74.1	自動車
13:00	77	69	65	72.1	自動車
14:00	78	73	66	74.3	自動車
15:00	79	73	66	74.2	自動車
16:00	78	72	67	73.3	自動車
17:00	76	70	64	71.8	自動車
最小値	76	69	64	71.8	
最大値	79	73	67	74.3	
平均値	78	72	66	73	

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。

2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果（堺基地） [令和3年11月分]

調査地点：No.2

調査日：令和3年11月15日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00	71	62	51	65.3	自動車
09:00	71	60	51	64.8	自動車
10:00	72	62	52	65.7	自動車
11:00	71	60	51	64.9	自動車
12:00	71	61	52	64.8	自動車
13:00	69	59	51	62.9	自動車
14:00	70	60	52	64.1	自動車
15:00	70	61	51	64.7	自動車
16:00	72	61	52	66.2	自動車
17:00	69	61	51	63.7	自動車
最小値	69	59	51	62.9	
最大値	72	62	52	66.2	
平均値	71	61	51	65	

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。

2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果（泉大津基地）〔令和3年11月分〕

調査地点：No. A

調査日：令和3年11月24日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00	74	67	60	69.0	自動車
09:00	75	68	62	70.0	自動車
10:00	75	66	60	69.6	自動車
11:00	75	66	58	69.4	自動車
12:00	75	66	57	69.3	自動車
13:00	74	65	56	68.5	自動車
14:00	75	65	57	68.8	自動車
15:00	75	66	58	69.9	自動車
16:00	74	66	57	68.7	自動車
17:00	74	66	57	68.9	自動車
最小値	74	65	56	68.5	
最大値	75	68	62	70.0	
平均値	75	66	58	69	

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。

2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果（泉大津基地）〔令和3年11月分〕

調査地点：No. B

調査日：令和3年11月24日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00	77	70	61	72.1	自動車
09:00	79	68	61	72.9	自動車
10:00	79	68	61	72.7	自動車
11:00	79	69	61	73.0	自動車
12:00	79	67	60	72.5	自動車
13:00	79	66	59	71.9	自動車
14:00	77	67	59	71.8	自動車
15:00	77	67	59	70.9	自動車
16:00	77	67	59	70.7	自動車
17:00	76	66	59	70.1	自動車
最小値	76	66	59	70.1	
最大値	79	70	61	73.0	
平均値	78	68	60	72	

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。

2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通振動調査結果総括表（大阪基地） [令和3年11月分]

調査日時：令和3年11月4日午前8時～午後6時

調査地点	振動レベル（デシベル）								
	L 10			L 50			L 90		
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大
No. 2	45	42	46	36	34	39	29	27	32
No. 3	39	35	41	36	30	37	33	28	35

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果総括表（堺基地） [令和3年11月分]

調査日時：令和3年11月15日午前8時～午後6時

調査地点	振動レベル（デシベル）								
	L 10			L 50			L 90		
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大
No. 1	48	46	49	44	42	46	41	38	43
No. 2	40	37	41	33	31	35	29	27	30

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果総括表（泉大津基地） [令和3年11月分]

調査日時：令和3年11月24日午前8時～午後6時

調査地点	振動レベル（デシベル）								
	L 10			L 50			L 90		
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大
No. A	46	43	48	40	35	44	37	31	42
No. B	44	38	46	33	30	35	28	25	30

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（大阪基地）〔令和3年11月分〕

調査地点：No.2

調査日：令和3年11月4日

調査時間	振動レベル（デシベル）		
	L 10	L 50	L 90
08:00	44	35	27
09:00	45	35	28
10:00	45	37	30
11:00	46	38	32
12:00	46	38	30
13:00	45	35	29
14:00	46	39	29
15:00	44	35	27
16:00	44	35	28
17:00	42	34	27
最小値	42	34	27
最大値	46	39	32
平均値	45	36	29

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（大阪基地）〔令和3年11月分〕

調査地点：No.3

調査日：令和3年11月4日

調査時間	振動レベル（デシベル）		
	L 10	L 50	L 90
08:00	39	36	33
09:00	41	37	35
10:00	40	36	33
11:00	39	37	34
12:00	38	35	31
13:00	39	36	34
14:00	40	37	35
15:00	38	34	31
16:00	40	37	34
17:00	35	30	28
最小値	35	30	28
最大値	41	37	35
平均値	39	36	33

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（堺基地）〔令和3年11月分〕

調査地点：No.1

調査日：令和3年11月15日

調査時間	振動レベル（デシベル）		
	L 10	L 50	L 90
08:00	46	42	39
09:00	48	44	41
10:00	49	46	42
11:00	49	46	42
12:00	49	45	43
13:00	48	44	41
14:00	49	45	41
15:00	48	44	40
16:00	48	44	40
17:00	46	42	38
最小値	46	42	38
最大値	49	46	43
平均値	48	44	41

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（堺基地）〔令和3年11月分〕

調査地点：No.2

調査日：令和3年11月15日

調査時間	振動レベル（デシベル）		
	L 10	L 50	L 90
08:00	37	31	27
09:00	40	33	29
10:00	41	35	30
11:00	40	33	29
12:00	41	33	29
13:00	39	32	28
14:00	40	34	30
15:00	41	34	29
16:00	40	32	28
17:00	39	31	27
最小値	37	31	27
最大値	41	35	30
平均値	40	33	29

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（泉大津基地）〔令和3年11月分〕

調査地点：No.A
 調査日：令和3年11月24日

調査時間	振動レベル（デシベル）		
	L 10	L 50	L 90
08:00	43	37	32
09:00	44	40	36
10:00	46	40	36
11:00	47	42	40
12:00	45	38	32
13:00	46	41	39
14:00	47	44	42
15:00	48	43	42
16:00	47	43	42
17:00	43	35	31
最小値	43	35	31
最大値	48	44	42
平均値	46	40	37

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（泉大津基地）〔令和3年11月分〕

調査地点：No.B
 調査日：令和3年11月24日

調査時間	振動レベル（デシベル）		
	L 10	L 50	L 90
08:00	40	31	27
09:00	44	33	28
10:00	46	34	30
11:00	46	35	29
12:00	46	34	28
13:00	46	32	27
14:00	44	34	28
15:00	44	33	28
16:00	44	31	27
17:00	38	30	25
最小値	38	30	25
最大値	46	35	30
平均値	44	33	28

注：平均値は算術平均値である。

交通量調査結果総括表（大阪基地） [令和3年11月分]

調査日時：令和3年11月4日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No. 1	7,473	5,821	13,294	160	1.2
No. 2	3,903	7,303	11,206	10	0.1
No. 3	—	—	—	—	—
No. 4	898	760	1,658	380	22.9

交通量調査結果総括表（堺基地） [令和3年11月分]

調査日時：令和3年11月15日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No. 1	11,164	13,593	24,757	31	0.1
No. 2	3,557	10,824	14,381	11	0.1
No. 3	9,079	12,822	21,901	19	0.1
No. 4	291	4	295	295	100.0

注：調査地点No. 4の調査時間については、堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、8時から17時までの9時間とした。

交通量調査結果総括表（泉大津基地） [令和3年11月分]

調査日時：令和3年11月24日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No. A	8,994	15,074	24,068	14	0.1
No. B	3,622	4,357	7,979	5	0.1
No. C	1,062	1,488	2,550	0	0.0

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（大阪基地）〔令和3年11月分〕

調査地点：No.1

調査日時：令和3年11月4日

時刻	中島方面						歌島橋方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	312	480	792	0	39.4	0.0	293	126	419	5	69.9	1.2	605	606	1,211	5	50.0	0.4
09:00	403	420	823	1	49.0	0.1	383	145	528	12	72.5	2.3	786	565	1,351	13	58.2	1.0
10:00	475	330	805	7	59.0	0.9	393	210	603	15	65.2	2.5	868	540	1,408	22	61.6	1.6
11:00	479	216	695	17	68.9	2.4	500	264	764	20	65.4	2.6	979	480	1,459	37	67.1	2.5
12:00	465	252	717	3	64.9	0.4	462	336	798	18	57.9	2.3	927	588	1,515	21	61.2	1.4
13:00	303	258	561	9	54.0	1.6	325	150	475	19	68.4	4.0	628	408	1,036	28	60.6	2.7
14:00	447	348	795	9	56.2	1.1	357	264	621	15	57.5	2.4	804	612	1,416	24	56.8	1.7
15:00	442	240	682	4	64.8	0.6	335	318	653	5	51.3	0.8	777	558	1,335	9	58.2	0.7
16:00	384	348	732	0	52.5	0.0	301	246	547	1	55.0	0.2	685	594	1,279	1	53.6	0.1
17:00	198	288	486	0	40.7	0.0	216	582	798	0	27.1	0.0	414	870	1,284	0	32.2	0.0
8:00～18:00	3,908	3,180	7,088	50	55.1	0.7	3,565	2,641	6,206	110	57.4	1.8	7,473	5,821	13,294	160	56.2	1.2

交通量調査結果（大阪基地）〔令和3年11月分〕

調査地点：No.2

調査日時：令和3年11月4日

時刻	中島方面						歌島橋方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	186	366	552	0	33.7	0.0	216	330	546	0	39.6	0.0	402	696	1,098	0	36.6	0.0
09:00	223	288	511	1	43.6	0.2	240	348	588	0	40.8	0.0	463	636	1,099	1	42.1	0.1
10:00	222	252	474	0	46.8	0.0	229	288	517	1	44.3	0.2	451	540	991	1	45.5	0.1
11:00	216	318	534	0	40.4	0.0	211	396	607	1	34.8	0.2	427	714	1,141	1	37.4	0.1
12:00	234	354	588	0	39.8	0.0	205	384	589	1	34.8	0.2	439	738	1,177	1	37.3	0.1
13:00	158	372	530	2	29.8	0.4	157	426	583	1	26.9	0.2	315	798	1,113	3	28.3	0.3
14:00	199	348	547	1	36.4	0.2	246	516	762	0	32.3	0.0	445	864	1,309	1	34.0	0.1
15:00	234	444	678	0	34.5	0.0	163	373	536	2	30.4	0.4	397	817	1,214	2	32.7	0.2
16:00	168	306	474	0	35.4	0.0	126	396	522	0	24.1	0.0	294	702	996	0	29.5	0.0
17:00	168	294	462	0	36.4	0.0	102	504	606	0	16.8	0.0	270	798	1,068	0	25.3	0.0
8:00～18:00	2,008	3,342	5,350	4	37.5	0.1	1,895	3,961	5,856	6	32.4	0.1	3,903	7,303	11,206	10	34.8	0.1

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（大阪基地）〔令和3年11月分〕

調査地点：No.4

調査日時：令和3年11月4日

時刻	海方面						国道43号方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	54	66	120	18	45.0	15.0	12	72	84	0	14.3	0.0	66	138	204	18	32.4	8.8
09:00	79	19	98	32	80.6	32.7	82	1	83	41	98.8	49.4	161	20	181	73	89.0	40.3
10:00	57	18	75	27	76.0	36.0	75	6	81	33	92.6	40.7	132	24	156	60	84.6	38.5
11:00	51	18	69	39	73.9	56.5	67	48	115	31	58.3	27.0	118	66	184	70	64.1	38.0
12:00	34	72	106	10	32.1	9.4	30	30	60	18	50.0	30.0	64	102	166	28	38.6	16.9
13:00	33	31	64	28	51.6	43.8	67	1	68	26	98.5	38.2	100	32	132	54	75.8	40.9
14:00	45	84	129	27	34.9	20.9	39	12	51	27	76.5	52.9	84	96	180	54	46.7	30.0
15:00	27	18	45	9	60.0	20.0	48	30	78	12	61.5	15.4	75	48	123	21	61.0	17.1
16:00	42	18	60	0	70.0	0.0	8	36	44	2	18.2	4.5	50	54	104	2	48.1	1.9
17:00	12	18	30	0	40.0	0.0	36	162	198	0	18.2	0.0	48	180	228	0	21.1	0.0
8:00～ 18:00	434	362	796	190	54.5	23.9	464	398	862	190	53.8	22.0	898	760	1,658	380	54.2	22.9

交通量調査結果（堺基地）〔令和3年11月分〕

調査地点：No.1

調査日時：令和3年11月15日

時刻	大阪方面						和歌山方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	522	1,104	1,626	0	32.1	0.0	366	492	858	0	42.7	0.0	888	1,596	2,484	0	35.7	0.0
09:00	701	630	1,331	11	52.7	0.8	416	438	854	2	48.7	0.2	1,117	1,068	2,185	13	51.1	0.6
10:00	665	541	1,206	6	55.1	0.5	615	540	1,155	3	53.2	0.3	1,280	1,081	2,361	9	54.2	0.4
11:00	736	618	1,354	4	54.4	0.3	685	492	1,177	1	58.2	0.1	1,421	1,110	2,531	5	56.1	0.2
12:00	588	684	1,272	0	46.2	0.0	612	468	1,080	0	56.7	0.0	1,200	1,152	2,352	0	51.0	0.0
13:00	342	444	786	0	43.5	0.0	528	456	984	0	53.7	0.0	870	900	1,770	0	49.2	0.0
14:00	715	576	1,291	1	55.4	0.1	582	492	1,074	0	54.2	0.0	1,297	1,068	2,365	1	54.8	0.0
15:00	697	709	1,406	2	49.6	0.1	456	811	1,267	1	36.0	0.1	1,153	1,520	2,673	3	43.1	0.1
16:00	474	816	1,290	0	36.7	0.0	456	858	1,314	0	34.7	0.0	930	1,674	2,604	0	35.7	0.0
17:00	786	1,308	2,094	0	37.5	0.0	222	1,116	1,338	0	16.6	0.0	1,008	2,424	3,432	0	29.4	0.0
8:00～ 18:00	6,226	7,430	13,656	24	45.6	0.2	4,938	6,163	11,101	7	44.5	0.1	11,164	13,593	24,757	31	45.1	0.1

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（堺基地） [令和3年11月分]

調査地点：No.2

調査日時：令和3年11月15日

時刻	国道26号方面						阪神高速方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	120	414	534	0	22.5	0.0	108	612	720	0	15.0	0.0	228	1,026	1,254	0	18.2	0.0
09:00	216	462	678	0	31.9	0.0	235	522	757	1	31.0	0.1	451	984	1,435	1	31.4	0.1
10:00	182	444	626	2	29.1	0.3	330	600	930	0	35.5	0.0	512	1,044	1,556	2	32.9	0.1
11:00	194	414	608	2	31.9	0.3	210	534	744	0	28.2	0.0	404	948	1,352	2	29.9	0.1
12:00	126	552	678	0	18.6	0.0	169	462	631	1	26.8	0.2	295	1,014	1,309	1	22.5	0.1
13:00	176	378	554	2	31.8	0.4	115	438	553	1	20.8	0.2	291	816	1,107	3	26.3	0.3
14:00	253	492	745	1	34.0	0.1	205	540	745	1	27.5	0.1	458	1,032	1,490	2	30.7	0.1
15:00	210	594	804	0	26.1	0.0	120	738	858	0	14.0	0.0	330	1,332	1,662	0	19.9	0.0
16:00	144	618	762	0	18.9	0.0	156	618	774	0	20.2	0.0	300	1,236	1,536	0	19.5	0.0
17:00	180	726	906	0	19.9	0.0	108	666	774	0	14.0	0.0	288	1,392	1,680	0	17.1	0.0
8:00～18:00	1,801	5,094	6,895	7	26.1	0.1	1,756	5,730	7,486	4	23.5	0.1	3,557	10,824	14,381	11	24.7	0.1

交通量調査結果（堺基地） [令和3年11月分]

調査地点：No.3

調査日時：令和3年11月15日

時刻	和歌山方面						大阪方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	294	768	1,062	0	27.7	0.0	348	1,188	1,536	0	22.7	0.0	642	1,956	2,598	0	24.7	0.0
09:00	434	576	1,010	2	43.0	0.2	616	582	1,198	4	51.4	0.3	1,050	1,158	2,208	6	47.6	0.3
10:00	494	408	902	2	54.8	0.2	747	480	1,227	3	60.9	0.2	1,241	888	2,129	5	58.3	0.2
11:00	601	366	967	1	62.2	0.1	578	678	1,256	2	46.0	0.2	1,179	1,044	2,223	3	53.0	0.1
12:00	560	450	1,010	2	55.4	0.2	540	474	1,014	0	53.3	0.0	1,100	924	2,024	2	54.3	0.1
13:00	468	486	954	0	49.1	0.0	390	444	834	0	46.8	0.0	858	930	1,788	0	48.0	0.0
14:00	512	552	1,064	2	48.1	0.2	396	474	870	0	45.5	0.0	908	1,026	1,934	2	46.9	0.1
15:00	480	462	942	0	51.0	0.0	433	552	985	1	44.0	0.1	913	1,014	1,927	1	47.4	0.1
16:00	378	750	1,128	0	33.5	0.0	330	546	876	0	37.7	0.0	708	1,296	2,004	0	35.3	0.0
17:00	318	1,380	1,698	0	18.7	0.0	162	1,206	1,368	0	11.8	0.0	480	2,586	3,066	0	15.7	0.0
8:00～18:00	4,539	6,198	10,737	9	42.3	0.1	4,540	6,624	11,164	10	40.7	0.1	9,079	12,822	21,901	19	41.5	0.1

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（堺基地） [令和3年11月分]

調査地点：No.4

調査日時：令和3年11月15日

時刻	フェニックス方面						堺方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	12	0	12	12	100.0	100.0	0	0	0	0	-	-	12	0	12	12	100.0	100.0
09:00	25	0	25	25	100.0	100.0	41	0	41	41	100.0	100.0	66	0	66	66	100.0	100.0
10:00	22	0	22	22	100.0	100.0	22	0	22	22	100.0	100.0	44	0	44	44	100.0	100.0
11:00	22	0	22	22	100.0	100.0	22	0	22	22	100.0	100.0	44	0	44	44	100.0	100.0
12:00	13	0	13	13	100.0	100.0	13	0	13	13	100.0	100.0	26	0	26	26	100.0	100.0
13:00	20	1	21	21	95.2	100.0	21	0	21	21	100.0	100.0	41	1	42	42	97.6	100.0
14:00	19	0	19	19	100.0	100.0	18	1	19	19	94.7	100.0	37	1	38	38	97.4	100.0
15:00	10	1	11	11	90.9	100.0	11	1	12	12	91.7	100.0	21	2	23	23	91.3	100.0
16:00	0	0	0	0	-	-	0	0	0	0	-	-	0	0	0	0	-	-
17:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8:00～ 18:00	143	2	145	145	98.6	100.0	148	2	150	150	98.7	100.0	291	4	295	295	98.6	100.0

注：堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、調査時間を8時から17時までの9時間とした。

交通量調査結果（泉大津基地） [令和3年11月分]

調査地点：No.A

調査日時：令和3年11月24日

時刻	大阪方面						和歌山方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	450	1,428	1,878	0	24.0	0.0	235	1,159	1,394	2	16.9	0.1	685	2,587	3,272	2	20.9	0.1
09:00	498	804	1,302	0	38.2	0.0	428	516	944	2	45.3	0.2	926	1,320	2,246	2	41.2	0.1
10:00	534	498	1,032	0	51.7	0.0	530	510	1,040	2	51.0	0.2	1,064	1,008	2,072	2	51.4	0.1
11:00	612	606	1,218	0	50.2	0.0	644	613	1,257	3	51.2	0.2	1,256	1,219	2,475	3	50.7	0.1
12:00	402	576	978	0	41.1	0.0	516	588	1,104	0	46.7	0.0	918	1,164	2,082	0	44.1	0.0
13:00	505	642	1,147	1	44.0	0.1	343	576	919	1	37.3	0.1	848	1,218	2,066	2	41.0	0.1
14:00	445	516	961	1	46.3	0.1	469	630	1,099	1	42.7	0.1	914	1,146	2,060	2	44.4	0.1
15:00	414	762	1,176	0	35.2	0.0	625	714	1,339	1	46.7	0.1	1,039	1,476	2,515	1	41.3	0.0
16:00	282	822	1,104	0	25.5	0.0	492	930	1,422	0	34.6	0.0	774	1,752	2,526	0	30.6	0.0
17:00	246	1,062	1,308	0	18.8	0.0	324	1,122	1,446	0	22.4	0.0	570	2,184	2,754	0	20.7	0.0
8:00～ 18:00	4,388	7,716	12,104	2	36.3	0.0	4,606	7,358	11,964	12	38.5	0.1	8,994	15,074	24,068	14	37.4	0.1

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（泉大津基地）〔令和3年11月分〕

調査地点：No.B

調査日時：令和3年11月24日

時刻	泉北方面						助松JCT方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	150	192	342	0	43.9	0.0	114	588	702	0	16.2	0.0	264	780	1,044	0	25.3	0.0
09:00	168	90	258	0	65.1	0.0	210	300	510	0	41.2	0.0	378	390	768	0	49.2	0.0
10:00	140	126	266	2	52.6	0.8	294	258	552	0	53.3	0.0	434	384	818	2	53.1	0.2
11:00	163	193	356	2	45.8	0.6	216	192	408	0	52.9	0.0	379	385	764	2	49.6	0.3
12:00	205	174	379	1	54.1	0.3	246	204	450	0	54.7	0.0	451	378	829	1	54.4	0.1
13:00	228	234	462	0	49.4	0.0	192	156	348	0	55.2	0.0	420	390	810	0	51.9	0.0
14:00	144	144	288	0	50.0	0.0	180	168	348	0	51.7	0.0	324	312	636	0	50.9	0.0
15:00	186	162	348	0	53.4	0.0	198	168	366	0	54.1	0.0	384	330	714	0	53.8	0.0
16:00	126	126	252	0	50.0	0.0	234	240	474	0	49.4	0.0	360	366	726	0	49.6	0.0
17:00	126	414	540	0	23.3	0.0	102	228	330	0	30.9	0.0	228	642	870	0	26.2	0.0
8:00～18:00	1,636	1,855	3,491	5	46.9	0.1	1,986	2,502	4,488	0	44.3	0.0	3,622	4,357	7,979	5	45.4	0.1

交通量調査結果（泉大津基地）〔令和3年11月分〕

調査地点：No.C

調査日時：令和3年11月24日

時刻	フェニックス方面						泉大津方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	36	78	114	0	31.6	0.0	24	30	54	0	44.4	0.0	60	108	168	0	35.7	0.0
09:00	78	102	180	0	43.3	0.0	42	24	66	0	63.6	0.0	120	126	246	0	48.8	0.0
10:00	72	84	156	0	46.2	0.0	72	24	96	0	75.0	0.0	144	108	252	0	57.1	0.0
11:00	36	90	126	0	28.6	0.0	90	78	168	0	53.6	0.0	126	168	294	0	42.9	0.0
12:00	30	54	84	0	35.7	0.0	36	108	144	0	25.0	0.0	66	162	228	0	28.9	0.0
13:00	66	54	120	0	55.0	0.0	96	168	264	0	36.4	0.0	162	222	384	0	42.2	0.0
14:00	84	36	120	0	70.0	0.0	54	66	120	0	45.0	0.0	138	102	240	0	57.5	0.0
15:00	54	36	90	0	60.0	0.0	54	72	126	0	42.9	0.0	108	108	216	0	50.0	0.0
16:00	48	30	78	0	61.5	0.0	36	114	150	0	24.0	0.0	84	144	228	0	36.8	0.0
17:00	18	24	42	0	42.9	0.0	36	216	252	0	14.3	0.0	54	240	294	0	18.4	0.0
8:00～18:00	522	588	1,110	0	47.0	0.0	540	900	1,440	0	37.5	0.0	1,062	1,488	2,550	0	41.6	0.0